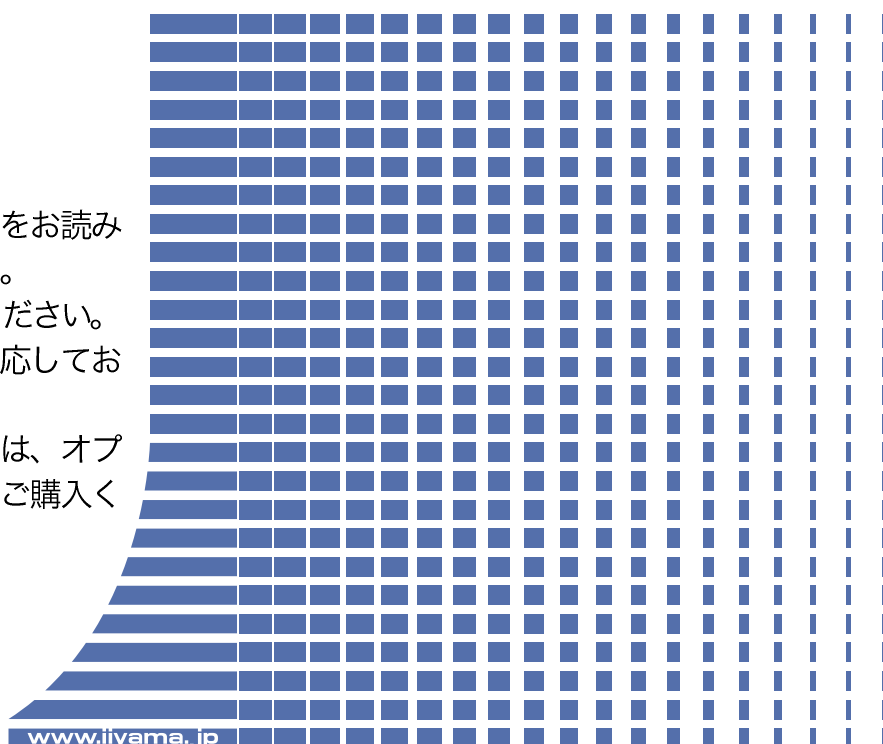
iiyama

液晶テレビ

PLC3200

取扱説明書

重要

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。
本製品は、地上波デジタル放送には対応しておりません。
地上波デジタル放送を受信される場合は、オプションの地上波デジタルチューナーをご購入ください。

警告表示について

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

VCCI（電波障害自主規制）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオや他のテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをして下さい。
ただし、下記のことが守られず使用された場合は、保証いたしかねますのでご注意ください。

- ■ モニタの内部およびケーブルの改造はしないこと。
- ■ 電源コードは付属のものを使用すること。

国外での使用禁止

本製品は、日本国内専用に製造、販売されています。日本国外ではご使用できません。
This monitor is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.

■ 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
■ 本書に記載した会社名，商品名は、各社の商標または登録商標です。
■ 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一誤りや記載もれなどお気付きの点がありましたら販売店またはイーヤマサポートセンターまでご連絡ください。
■ 乱丁、落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。

愛情点検　長年ご使用のテレビの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか		ご使用を中止してください
●電源コードを動かすと、電源がONになったりOFFになったりする。 ●キャビネットが異常に熱い。 ●煙が出たり、こげくさい臭いがする。 ●使用中に異常な音や振動などがある。 ●その他の異常や故障がある。	⇒	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントからはずし、必ず販売店またはイーヤマサービスセンターにご連絡ください。 点検・修理に要する費用などは販売店またはイーヤマサービスセンターにご相談ください。

もくじ

安全にご使用いただくために

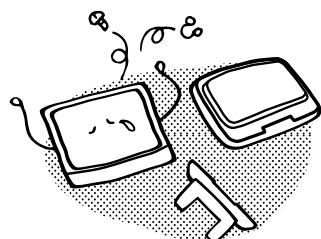
ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

⚠警告

プラグを抜く

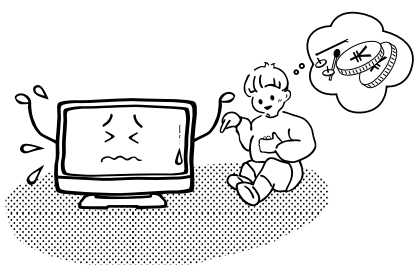
万一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはイーヤマサービスセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

分解禁止

キャビネットは外さない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットを外したり改造すると火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理は販売店またはイーヤマサービスセンターにご依頼ください。

禁止

プラグを抜く

異物を入れない

テレビの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電または故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
万一、異物が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはイーヤマサービスセンターにご連絡ください。

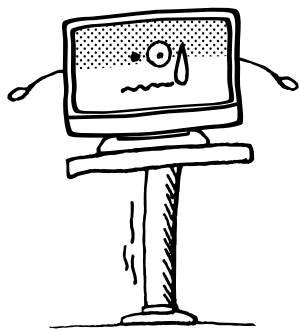
禁止

プラグを抜く

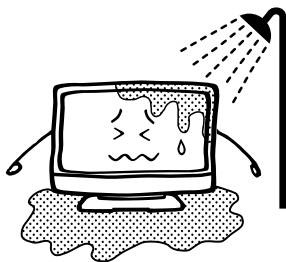
花びんやコップをテレビの近くに置かない

水やその他の液体、溶剤の入った容器をテレビの近くに置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となります。
万一、水などが入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはイーヤマサービスセンターにご連絡ください。

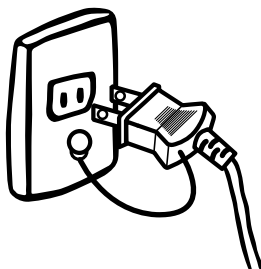
⚠ 警告

不安定な場所に置かない

禁止

プラグを抜く

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
平らで本体より大きく十分に強度がある安定した場所に置いてください。
万一、テレビを落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはイーヤマサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

水場での使用禁止

水のある場所で使わない

風呂場など水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

アースを接地する

電源コードのアースリードを接地する

安全のため、必ずアースリード(黄/黄緑)を接地してください。アース接続は、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アースを外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。順番を間違えると、感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、テレビの下敷きにならないようにしてください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災や感電の原因となります。
コードが傷んだらすぐに販売店またはイーヤマサービスセンターに交換をご依頼ください。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

⚠ 警告

指示に従う

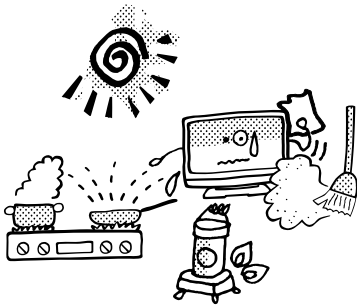
電源プラグは定期的に掃除をする

電源プラグにほこりがたまったまま使用を続けると火災や感電の原因となります。
コンセントから抜き、乾いた布で定期的に拭いてください。

指示に従う

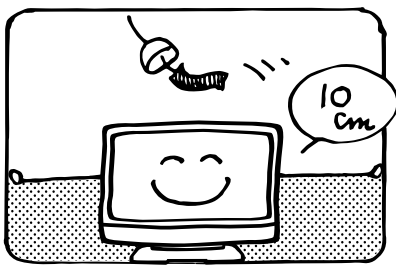
電源プラグは根元まで差し込む

確実に差し込まれていないと火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

禁止

置き場所を選ぶ

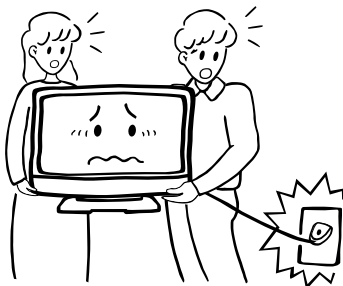
次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接画面にあたる場所
- × 熱器具の近く

禁止

通風孔をふさがない

次のような使い方はしないでください。

- × あお向けや横倒し、逆さまにする。
- × 押し入れ、本箱など風通しの悪いせまい所に押し込む。
- × じゅうたんや布団の上に置く。
- × テーブルクロスなどをかける。

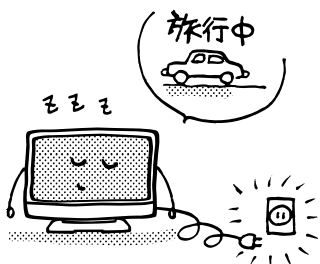
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、テレビは周囲から10cm以上離して置いてください。

禁止

移動させるときは、外部の接続コードをはずす

電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、信号ケーブルなどの接続コードをはずしたことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。また、テレビは重いので、開梱や持ち運びは必ず2人以上で行ってください。

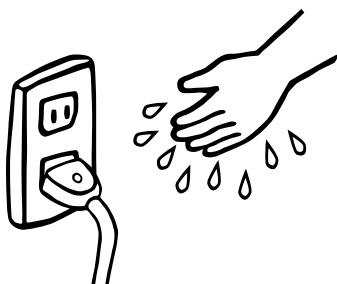
⚠ 注意

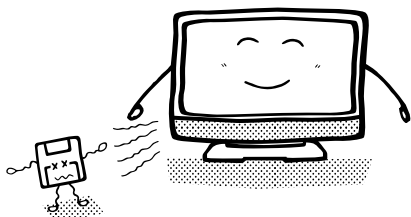
テレビに乗ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりしない

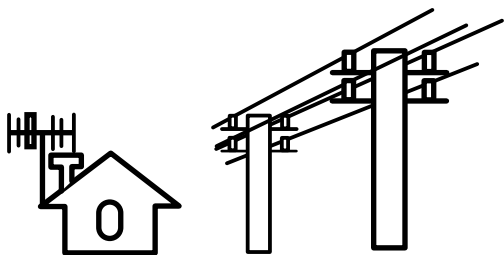
倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

旅行などで長期間使わないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

プラグを持って抜く

電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグにさわらないで

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

スピーカーにフロッピーディスクを近づけない

スピーカーは磁気を発生するため、磁気記録のデータが消えてしまうことがあります。

アンテナの設置は販売店にご相談ください

室外アンテナを取り付けるときは、電線と接触しないように電線から離れた場所に設置してください。アンテナが電線に接触すると、感電の原因となります。

また、突風や嵐が起こった場合でも、アンテナが倒れたり飛ばされたりしないように、しっかりと固定してください。アンテナの損傷・破損・故障の原因となります。

正しくご使用いただくために

目を大切に

使用する部屋は暗すぎると目が疲れます。適度の明るさの中でご使用ください。また、長時間画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休息をおすすめします。

故障ではありません

■ お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合がありますが、故障ではありません。画面位置を正しく調整してご使用ください。

■ ご使用初期において、バックライトの特性上、画面にチラつきが出ることがありますが、故障ではありません。この場合、電源スイッチをいったん切り、再度スイッチを入れなおしてご確認ください。

■ 液晶テレビは、表示する色や明るさにより微小な斑点およびむらが見えることがありますが、故障ではありません。

■ 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。

■ 液晶パネルの特性上長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像（焼き付きのような症状）が発生する可能性があります。この場合、下記のいずれかの方法で徐々に改善されます。
・画面の表示パターンを変える。
・数時間電源を切っておく。

■ 本製品に使用しているバックライトには寿命があります。
画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、販売店またはイーヤマサービスセンターまでお問い合わせください。

ご使用の前に

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用になる前に本書をよく読んで正しくお使いください。本書の裏表紙には保証書が記載されていますので、「販売店名・お買い上げ日」等の所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

特長

- ◆ 32.0インチ TFTカラー液晶テレビ
- ◆ 高精細/高輝度ハイクオリティSuper-IPSパネル採用※1
- ◆ 多彩なVIDEO系入力をサポート
- ◆ デジタルハイビジョン機器接続を可能にするD4端子
- ◆ プラグ&プレイ VESA DDC1／2B対応 ※2
  Windows® 95/98/2000/Me/XP対応
- ◆ 鮮明な画像を実現するデジタル入力（DVI-D）対応 ※3
- ◆ デジタルスムージング機能搭載
- ◆ 調整の手間を軽減する自動調整機能搭載 ※4
- ◆ ピクチャー・イン・ピクチャー（PIP）機能搭載 ※5
- ◆ 映像へのこだわりDCDi by Faroudja搭載
- ◆ 高音質ステレオスピーカー（10W+10W）
- ◆ 音へのこだわりBBE、SRSWOW搭載

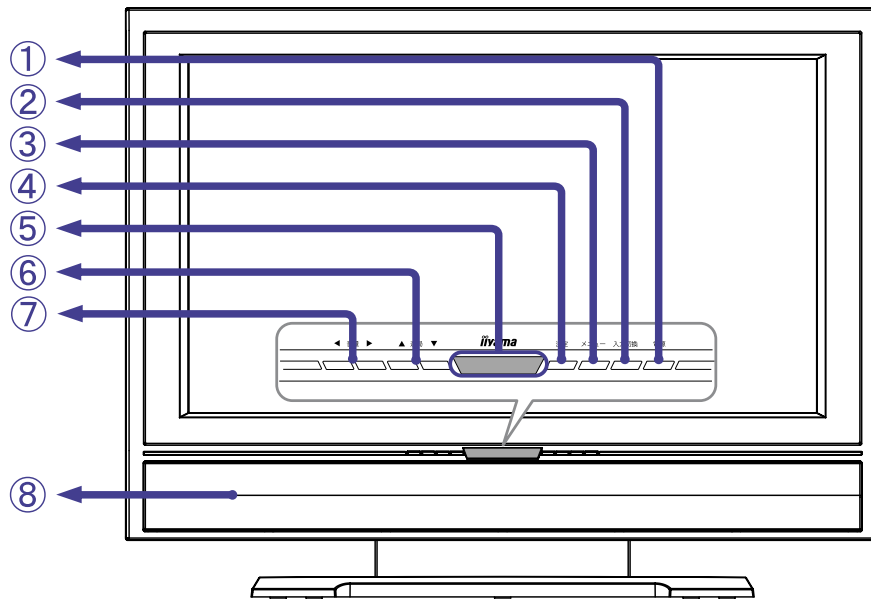
※1 横方向，斜め方向から変化を極めて少なくした、広視野角液晶パネル
※2 PC（VGA，DVI）入力時
本体に周辺機器を接続した時、その周辺機器を認識して設定に必要な情報を自動に読み込む機能
※3 DVI入力時
※4 VGA入力時
入力切換，信号タイミング切換時は、自動的に自動調整を行います。
※5 メイン画像を大画面に表示しながら、サブ画像を小画面に表示する機能（表示できる画面構成はP.30「PIP構成」を参照）

標準付属品

テレビ本体の他に、下記のものが全て含まれていることをご確認ください。

■ 電源コード ※
■ コンピュータ用オーディオケーブル
■ 単4形乾電池×2
■ 転倒防止用ネジ×2
■ D-SUB信号ケーブル
■ リモコン
■ 転倒防止用クランパー×2
■ 取扱説明書／保証書（本書）

補足 ※ 1.次のような場合は、サポート及び保証の対象外となります。
■付属以外の電源コードをお使いになる場合
■日本以外の国でお使いになる場合
2.付属の電源コードは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。

各部のなまえ

前面

① 電源スイッチ（電源）

② 入力切換ボタン（入力切換）

③ メニューボタン（メニュー）

④ 決定ボタン（決定）

⑤ 電源インジケータ

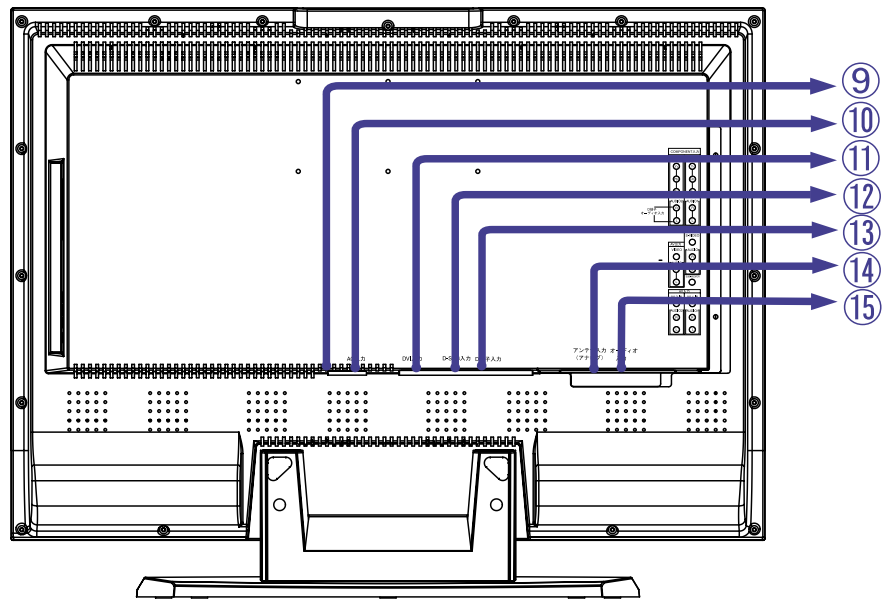
補足　緑色点灯：通常動作時
　　　赤色点灯：無信号時、スタンバイ時

リモコン受光部

⑥ 選局：チャンネル選局（▼逆／▲順）ボタン

⑦ 音量：音量調整（◀小／大▶）ボタン

⑧ スピーカー

補足　①, ②, ③, ⑤, ⑥, ⑦についてはP.20～「基本の操作」を参照してください。

後面

⑨ 主電源スイッチ

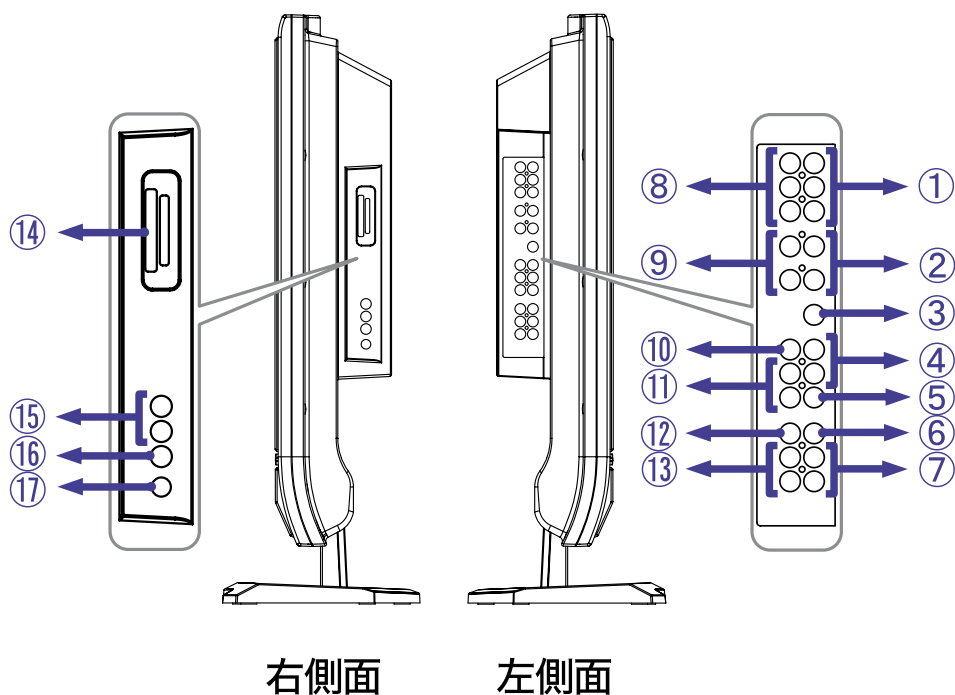
⑩ 電源コード接続コネクタ（AC入力）

⑪ DVI-D 24ピンコネクタ（DVI入力）

⑫ D-SUBミニ15ピンコネクタ（D-SUB入力）

⑬ D4映像入力端子（D端子入力）

⑭ アンテナ端子（アンテナ入力 アナログ）

⑮ コンピュータ用音声入力端子（オーディオ入力）

① コンポーネント用ビデオ1入力端子（コンポーネント入力 VIDEO1）

② コンポーネント用オーディオ1入力端子（コンポーネント入力 AUDIO1）

③ Sビデオ入力端子（S-VIDEO）

④ Sビデオ用オーディオ入力端子（S-VIDEO入力 AUDIO）

⑤ サブウーファー端子（SUB-WOOFER）

⑥ AV用AV1入力端子（AV入力 AV1 IN）

⑦ AV用オーディオ1入力端子（AV入力 AUDIO1）

⑧ コンポーネント用ビデオ2入力端子（コンポーネント入力 VIDEO2）

⑨ コンポーネント用オーディオ2入力端子 / D端子オーディオ入力（コンポーネント入力 AUDIO2）

⑩ AV用ビデオ出力端子（AV出力 VIDEO）

⑪ AV用オーディオ出力端子（AV出力 AUDIO）

⑫ AV用AV2入力端子（AV入力 AV2 IN）

⑬ AV用オーディオ2入力端子（AV入力 AUDIO2）

⑭ メモリーカードスロット

⑮ AV用オーディオ3入力端子（AV3 IN AUDIO3）

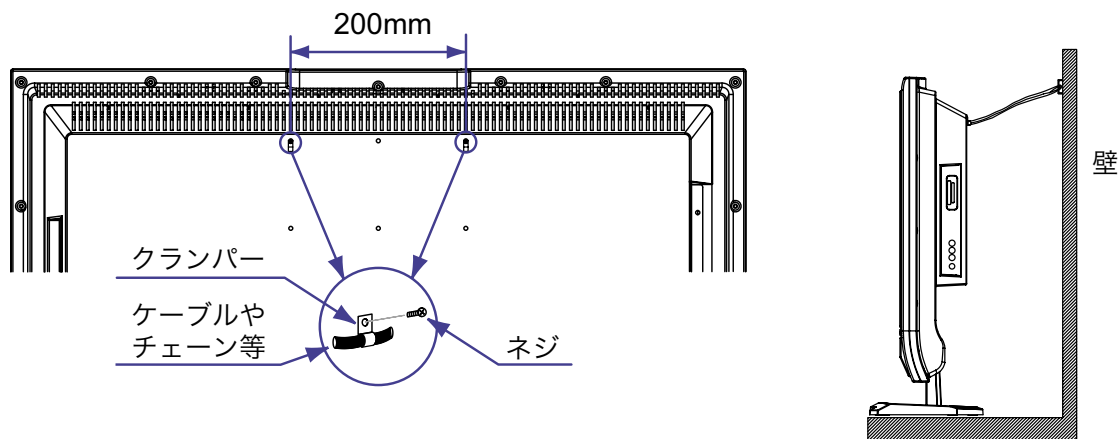
⑯ AV用ビデオ3入力端子（AV3 IN VIDEO3）

⑰ ヘッドフォン端子（ 🎧 ）

補足　ヘッドフォンはφ3.5mmミニプラグ品を使用してください。端子変換アダプタ等は、形状により使用できない場合があります。

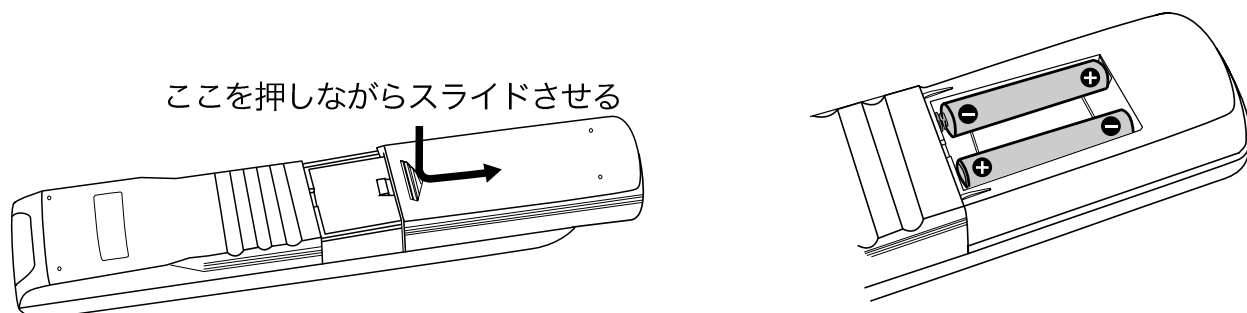
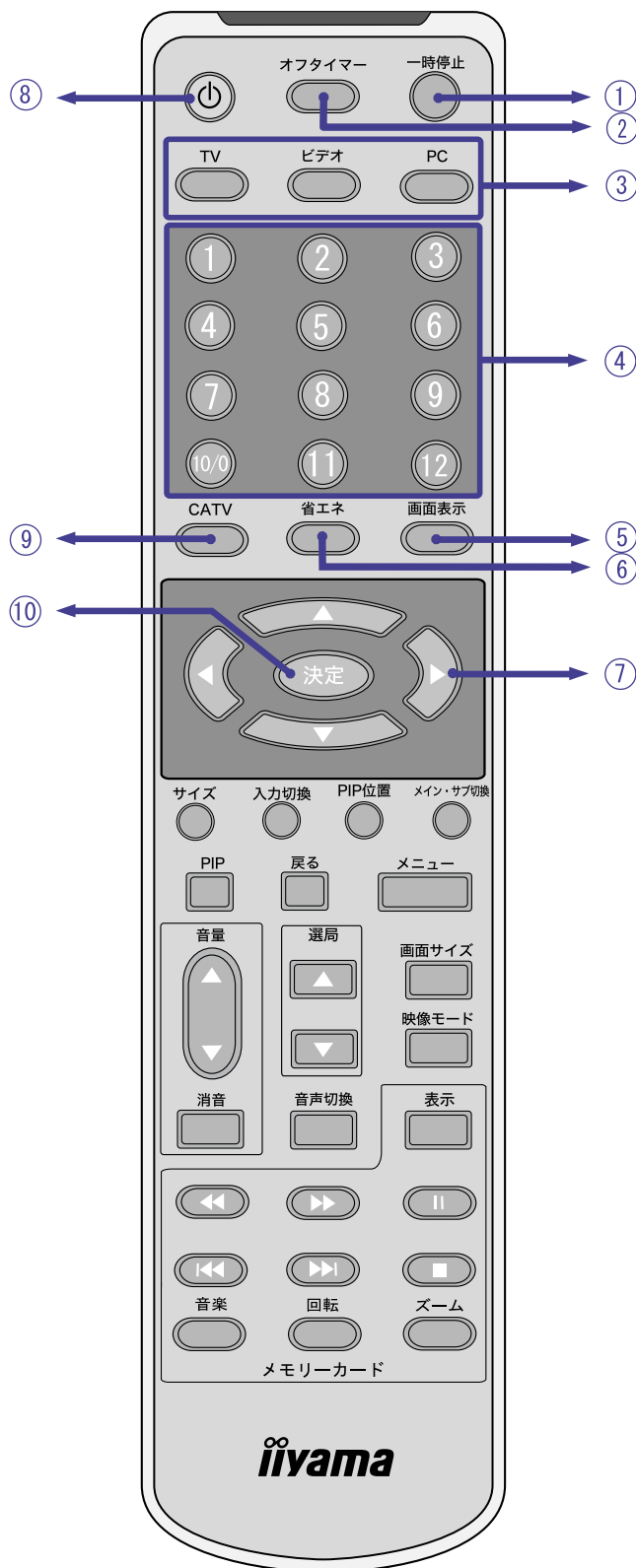
テレビの固定

注意 地震などで本機が転倒するとけがの原因となることがあります。

1. 図の様に付属のクランパーとネジを使用して、ケーブルやチェーン等をテレビに取り付けます。
2. 取り付けたケーブルやチェーン等を壁にしっかり固定します。

補足
- ■ ケーブルやチェーン等はテレビを支えるのに充分な強度のあるものを使用し、適切な固定方法にて固定してください。
- ■ テレビを動かす場合は、ケーブルやチェーン等を必ず取り外してください。
- ■ ケーブルやチェーン等は、市販品をご利用ください。

リモコンについて

注意 リモコンに指定以外の電池や、新旧の電池を混ぜて使用しないでください。また、リモコンに電池を入れるときは、極性表示（プラスとマイナス）に従って正しく入れてください。電池が破裂したり液もれすることにより、火災やけが、周囲を汚損する原因となることがあります。

補足
- ■ リモコンをテレビの近くで操作しても動作しなくなったら、電池の交換時期です。新しい電池と交換してください。使用電池は単4形乾電池です。
- ■ リモコンはテレビ本体のリモコン受光部の正面から約6mの範囲内で、リモコン受光部に向けて操作してください。
- ■ 市販のリモコンは使用できません。必ず付属のリモコンをご使用ください。

① 一時停止
PIP機能使用時、メイン画面を一時停止します。再度ボタンを押すと解除されます。

② オフタイマー
電源を自動的に切れるようにタイマーを設定します。（オフ，30，60，90，120分）

③ TV／ビデオ／PC（入力切換）
メイン画面の入力ソースを切り換えます。

④ テレビチャンネル
地上波放送やケーブルテレビ放送を選局します。ケーブルテレビはCATVボタンを押してから、テレビチャンネルを選局します。

⑤ 画面表示
次の情報を画面に表示します。再度ボタンを押すと表示が消えます。
■TV入力時：入力ソース（メイン,サブ），チャンネル番号
■PC入力時：入力ソース（メイン,サブ）

⑥ 省エネ（エコノミーモード）
バックライトの明るさを切り換えてテレビの消費電力を抑えることができます。
ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

→オフ→強→弱

補足 オフ：明るい
弱　：やや暗い
強　：暗い

⑦ ▲／▼／◀／▶ボタン
カーソルを上下左右に移動させます。

⑧ 電源
電源のオン／オフをします。

⑨ CATV
ケーブルテレビ放送のチャンネル番号を入力して選局するときに使います。
まずCATVボタンを押し、次にテレビチャンネルボタンでチャンネル番号を入力します。

補足 ■ ケーブルテレビの受信はサービスの行われている地域のみ可能です。
■ ケーブルテレビを受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。

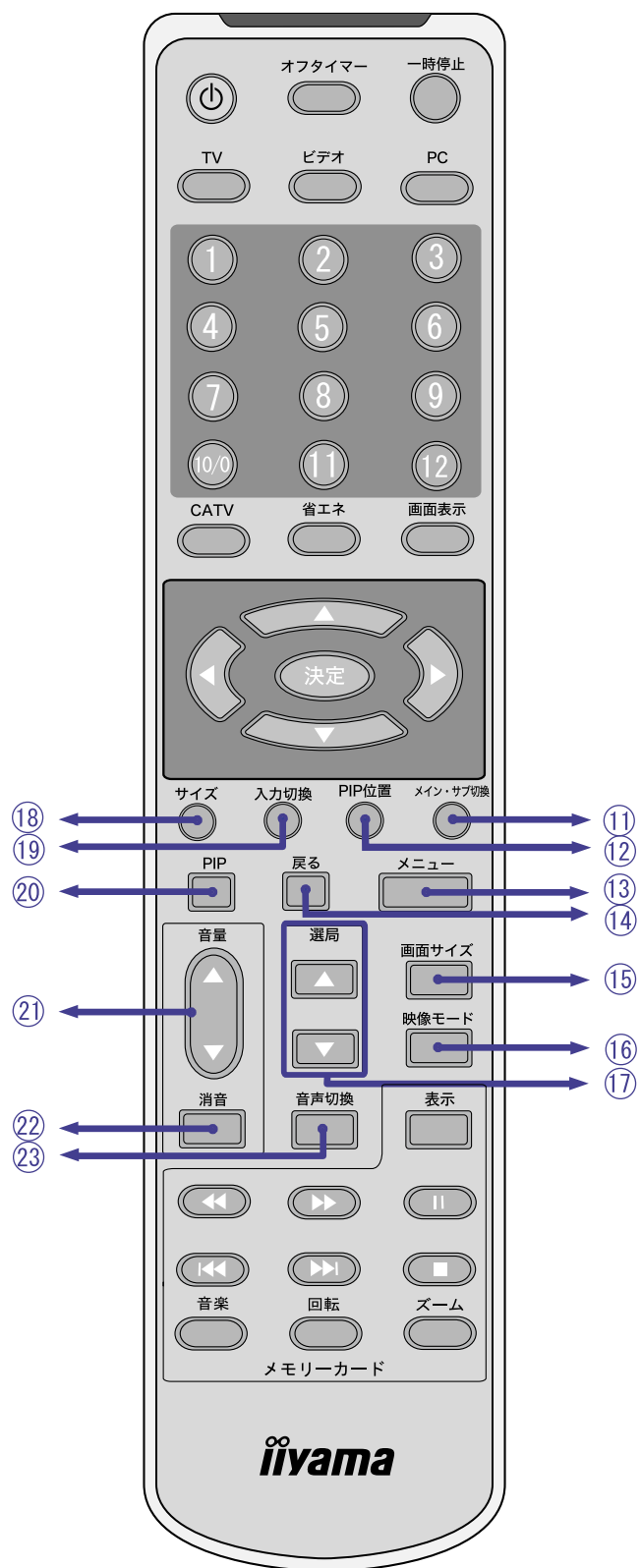
⑩ 決定
調整内容や選択した項目を確定します。

補足 ③,⑦,⑧についてはP.20～「基本の操作」を参照してください。

③についてはP.28「PIPの構成」を参照してください。

補足 ⑫についてはP.28「位置」を参照してください。

⑬,⑰についてはP.20～「基本の操作」を参照してください。

⑲についてはP.28「PIP構成」を参照してください。

⑪ メイン・サブ切換
PIP機能使用時、ボタンを押すたびにメイン画面とサブ画面間で切り換わります。

⑫ PIP位置
サブ画面の位置調整メニューを表示します。

⑬ メニュー
メニュー画面を表示します。またメニュー画面を表示してる時はメニュー画面を消します。

⑭ 戻る
TV入力時は1つ前のチャンネルに戻ります。またメニュー画面を操作している時は1つ前の項目に戻ります。

⑮ 画面サイズ
表示されている画面のサイズを選択します。ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

→16:9 →4:3

⑯ 映像モード
TV／ビデオ入力時、お好みの映像調整値を設定します。ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

→標準→映画→ゲーム

⑰ 選局（▲順／▼逆）
チャンネルを選局します。

⑱ サイズ
サブ画面のサイズを選択します。ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

→PIP(小)→PIP(中)→PIP(大)→PBP→POP

⑲ 入力切換
サブ画面の入力ソースを切り換えます。

⑳ PIP
PIPのオンとオフを切り換えます。

㉑ 音量（▲大／▼小）
音量を調節します。

㉒ 消音
音声を一時的に消します。再度ボタンを押すと元の音量に戻ります。

㉓ 音声切換
テレビの音声システムを選択します。 ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

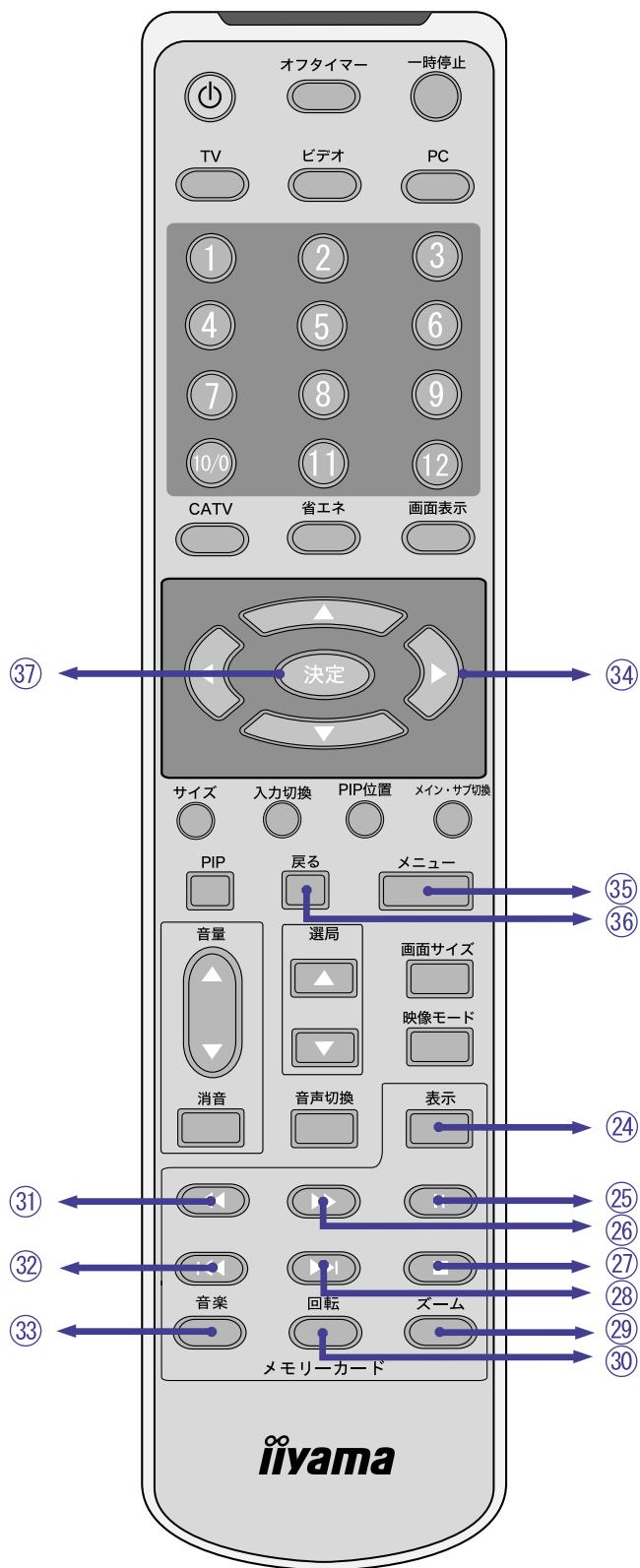
ステレオ放送受信時
→モノラル→ステレオ

多重音声放送受信時
→主→ 副→ 主/副

補足

モノラル	：強制的にモノラルにします。
ステレオ	：ステレオにします。
主/副音声	：主音声（左）と副音声（右）を同時に出力します。
主音声	：主音声を出力します。
副音声	：副音声を出力します。

メモリーカード操作ボタン

㉔ 表示
ファイル情報を表示します。

㉕ ⏸
一時停止します。再度押すと再開します。

㉖ ▶▶
早送りします。

㉗ ■
停止します。

㉘ ▶▶|
次のチャプターへ移ります。

㉙ ズーム
フォトデータを拡大します。

㉚ 回転
フォトデータを回転します。

㉛ ◀◀
巻戻しします。

㉜ |◀◀
前のチャプターへ移ります。

㉝ 音楽
音楽の再生と画像表示が同時にできます。

㉞ ▲／▼／◀／▶
▲／▼／◀／▶：前後のフォルダまたはファイルを選択します。
▲／▼：写真再生時、画像の切り換えを設定します。
▲／▼：音楽再生時、イコライザー設定を切り換えます。

㉟ メニュー
セットアップメニューを表示します。またセットアップメニュー画面を表示している時はメニュー画面を消します。

㊱ 戻る
再生時はメインメニューに戻ります。

㊲ 決定
再生します。

補足 ㉔,㉝についてはP.31～「カードリーダーの操作方法」を参照してください。

周辺機器との接続

⚠注意　**周辺機器への接続を行う場合は、テレビと周辺機器の電源プラグを必ずコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となることがあります。**

補足
■ 周辺機器の取扱説明書も併せてお読みください。
■ 必要に応じて下記（市販品）をご用意ください。
・RCAケーブル　・D端子ケーブル　・S-ビデオケーブル　・同軸ケーブル
・アンテナアダプタ　・VHF/UHF混合器

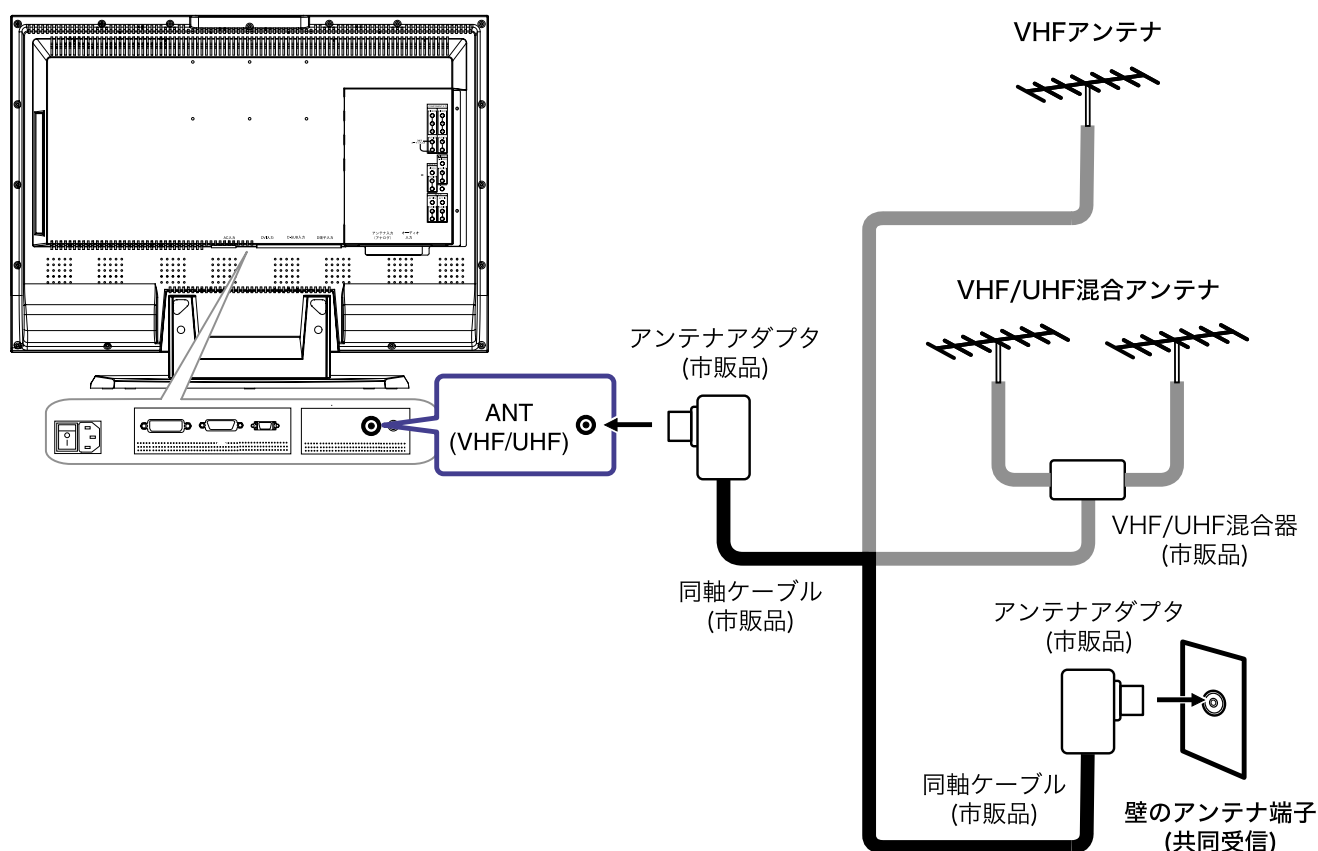
アンテナとの接続

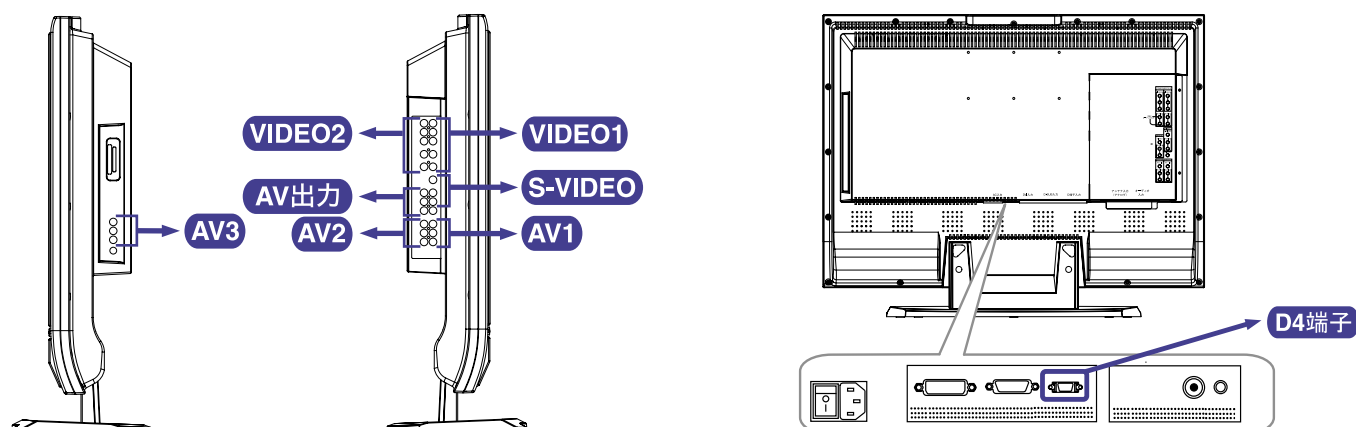
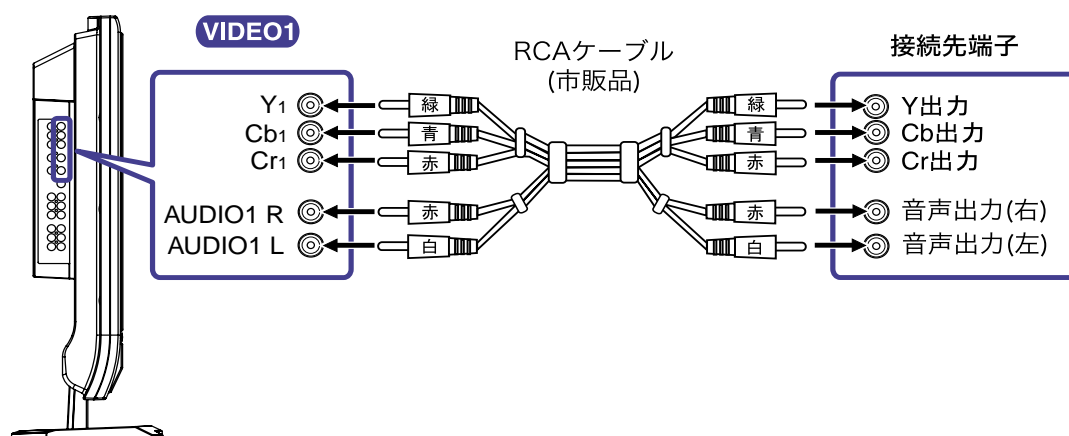
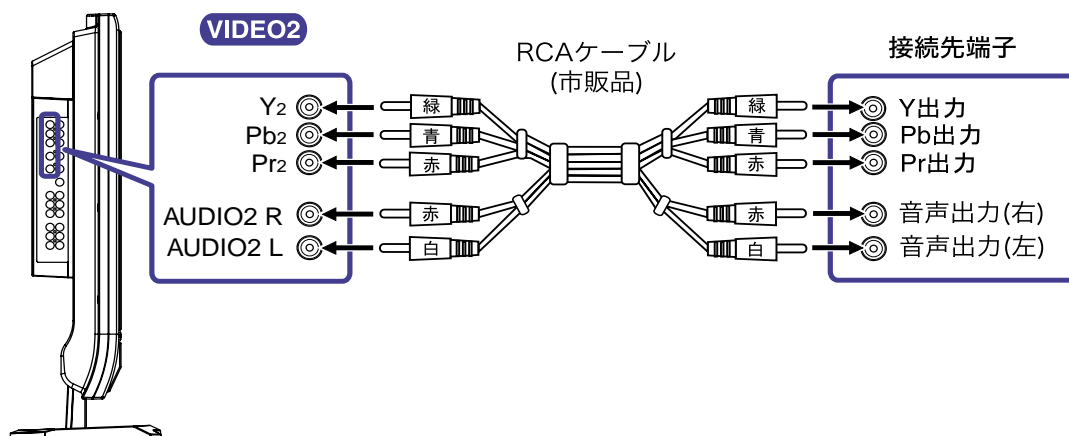
⚠注意　**アンテナの設置には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。**

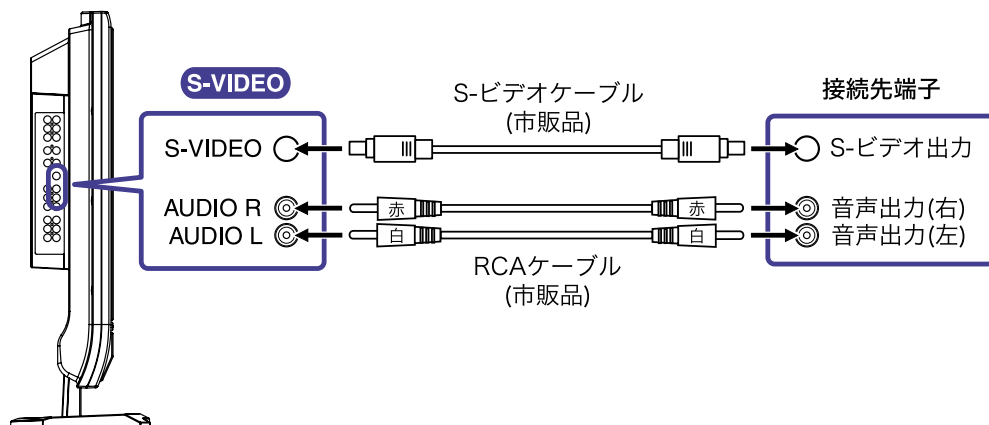
補足
■ 接続するアンテナ端子に合ったアンテナアダプタを使用してください。形状により接続できない場合があります。
■ アンテナ線には、同軸ケーブルを使用してください。

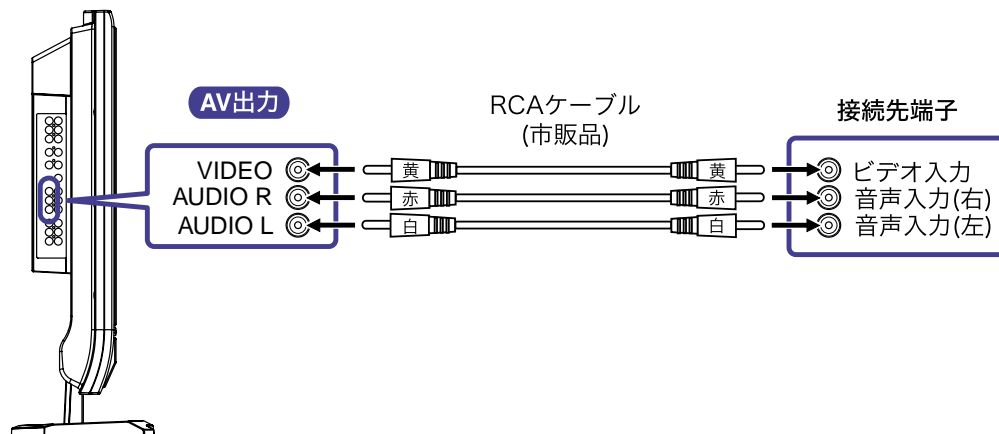
1. **同軸ケーブル（市販品）をアンテナアダプタ（市販品）に接続する**

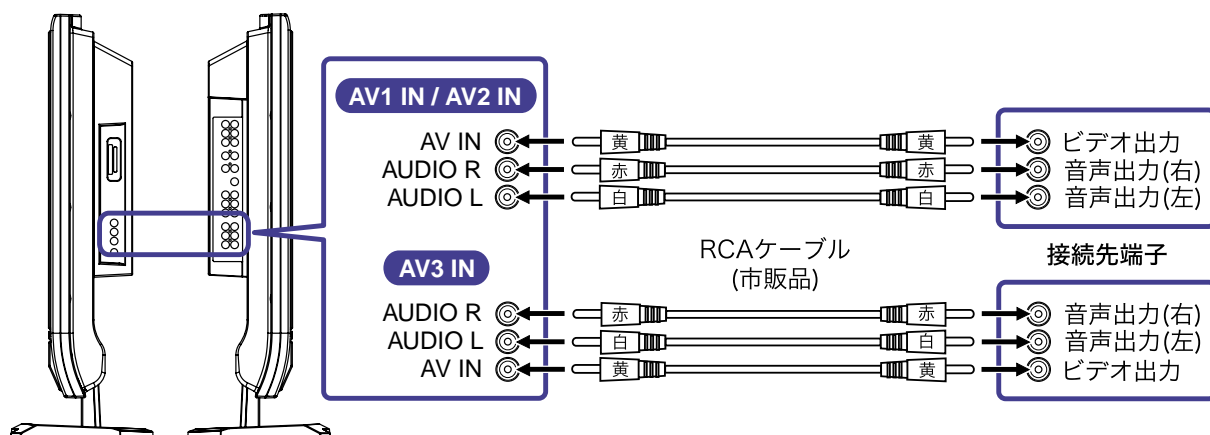
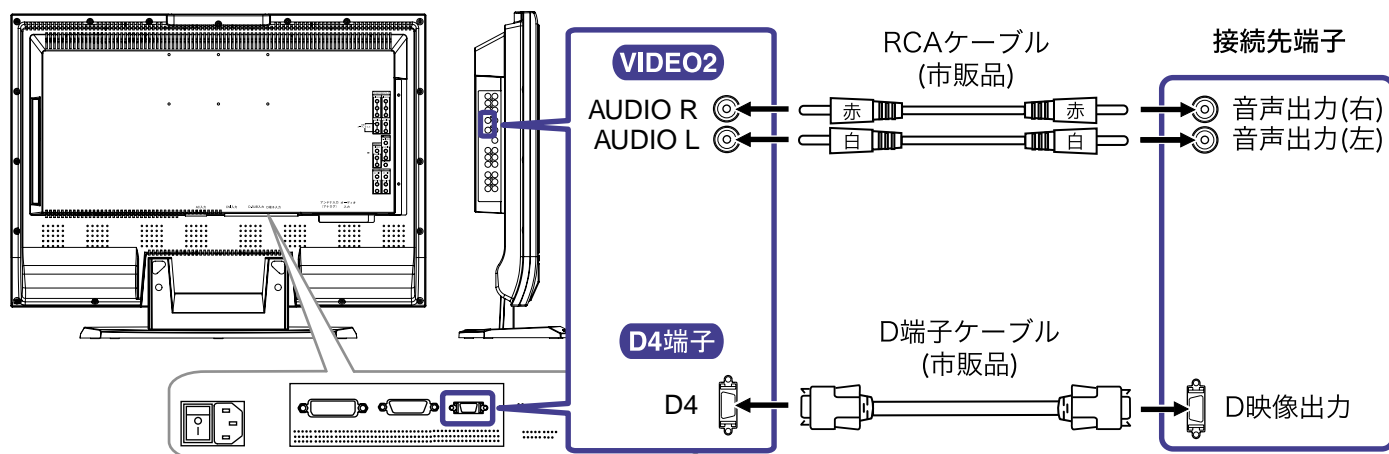
アンテナアダプタの説明書に従って接続します。

2. **アンテナに接続する**

補足　アンテナとの接続後、チャンネル設定を行ってください。（P.23「チャンネル設定」参照）

AV機器（ビデオ・DVD・ゲーム機等）との接続

■ COMPONET 入力：コンポーネント出力端子（480i）の付いたAV機器との接続
（DVDプレーヤー・テレビゲーム機・デジタルチューナー　など）

■ COMPONET 入力：
コンポーネント出力端子（480i/480p/1080i/720p）の付いたAV機器との接続
（DVDプレーヤー・テレビゲーム機・デジタルチューナー　など）

■ S-VIDEO入力：S-ビデオ出力端子の付いたAV機器との接続

（ビデオデッキ・テレビゲーム機・DVDプレーヤー・ビデオカメラ・デジタルチューナー　など）

■ AV出力：AV入力端子の付いたモニターやテレビとの接続

（ビデオデッキ・DVDレコーダー・HDDレコーダー　など）

■ AV入力：ビデオ出力端子の付いたAV機器との接続

（ビデオデッキ・テレビゲーム機・DVDプレーヤー・ビデオカメラ・デジタルチューナー　など）

■ D端子入力：D映像出力端子の付いたAV機器との接続
（テレビゲーム機・DVDプレーヤー・ビデオカメラ・デジタルチューナー　など）

コンピュータとの接続

⚠注意
- ■ 信号ケーブルはご使用になるコンピュータによって異なります。誤った接続をするとテレビやコンピュータの故障の原因となることがあります。
- ■ 周辺機器への接続を行う場合は、テレビと周辺機器の電源プラグを必ずコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となることがあります。

接続手順

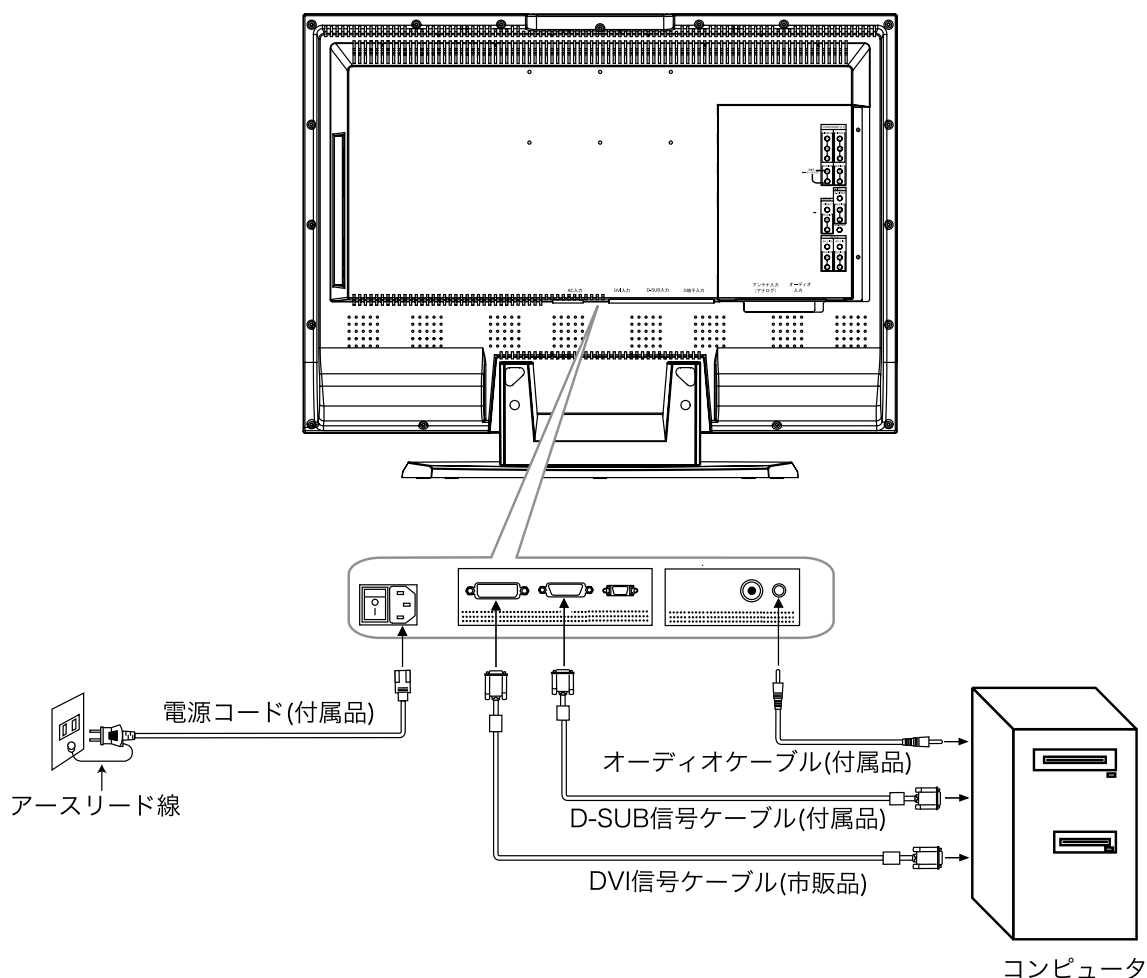
① テレビおよびコンピュータの電源が「OFF」であることを確認します。

② 信号ケーブルをコンピュータに接続します。（P.41「信号入力コネクタのピン配列」参照）

補足　信号ケーブルのコネクタ部付属のネジをしっかりと締めてください。

③ オーディオ機器を使用する場合は、コンピュータ用オーディオケーブルをテレビとコンピュータのオーディオ機器に接続します。

④ テレビ本体の電源コード接続コネクタに電源コードを接続し、電源コードをコンセントに接続します。

[接続例]

ケーブル、アダプタ等の品名を青色で記載しています。

<table>
<tr><th>接続するコンピュータ</th><th>コンピュータ側</th><th colspan="2">接続</th><th>モニタ側</th></tr>
<tr><td>AT互換機（DOS/V）
IBM</td><td rowspan="2">D-SUB
ミニ15ピン</td><td colspan="2" rowspan="2">D-SUB信号ケーブル
（付属品）</td><td rowspan="3">D-SUB
ミニ15ピン</td></tr>
<tr><td>NEC PC98</td></tr>
<tr><td>NEC PC98</td><td>D-SUB
15ピン</td><td>変換アダプタPC98
パーツNo.242Z020-01</td><td>D-SUB信号ケーブル
（付属品）</td></tr>
<tr><td>AT互換機（DOS/V）
IBM</td><td>DVI-D 24ピン</td><td colspan="2">DVI-D信号ケーブル※
（市販品）</td><td>DVI-D
24ピン</td></tr>
</table>

補足　※ デジタル信号のみ対応可能なケーブルです。

コンピュータの設定

■ 信号タイミング

本製品がサポートしているお好みの解像度（P.40「対応信号タイミング」参照）に設定してください。

■ Windows 95/98/2000/Me/XPプラグ＆プレイ対応

本製品はVESA規格のDDC2Bに対応しています。DDC2B対応のコンピュータと信号ケーブルで接続することにより、Windows 95/98/2000/Me/XP上でプラグ&プレイ機能が動作します。この際、Windows 95/98/2000/Me/XP モニタインフォメーションファイルが必要になる場合がありますので、弊社ホームページのダウンロードサービスをご利用ください。

ホームページアドレス　　http://www.iiyama.co.jp

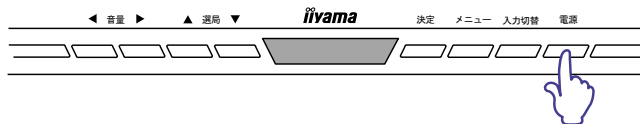
補足

■ ダウンロード方法および操作方法についても、弊社ホームページに説明がありますのでご覧ください。

■ MacintoshまたはUnixについては、ほとんどの場合モニタドライバは必要ありません。詳しくは、コンピュータの取扱説明書を確認したり、コンピュータメーカー等にお問い合わせください。

基本の操作

■ 電源を入れる

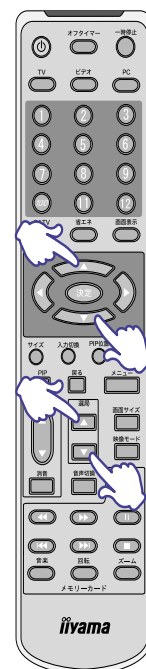
電源コードをコンセントに接続し、主電源スイッチをオンにすると電源インジケータが赤に変わります（スタンバイ状態）。
この状態で電源ボ タンを押すと電源がONになり、電源インジケータは緑色になります。

【リモコン】電源ボタンを押す。

【テレビ本体】電源ボタンを押す。

補足　テレビの電源をOFF（スタンバイ）にした状態でもわずかに電力を消費しています。夜間や外出時などテレビを使用しないときは、必ず主電源スイッチを切るか電源コードをコンセントから抜いて、不要な電力消費を避けてください。

■ チャンネルを選ぶ､カーソルを上下に移動させる

画面にメニューページが表示されていないときに選局:チャンネル選局▲順／▼逆ボタン（テレビ本体）または選局：チャンネル選局▲順／▼逆ボタン（リモコン）を押すと、テレビチャンネルを選ぶことができます。
画面にメニューページが表示されているときは、選局:チャンネル選局▲順／▼逆ボタン（テレビ本体）または▲／▼ボタン（リモコン）で調整項目を選択します。

【リモコン】 選局:チャンネル選局▲順／▼逆ボタン，▲／▼ボタンを押す。

←カーソルを上下に移動させる

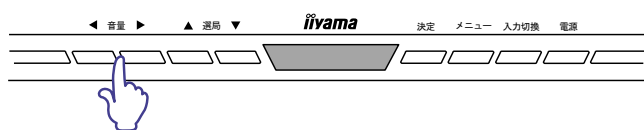
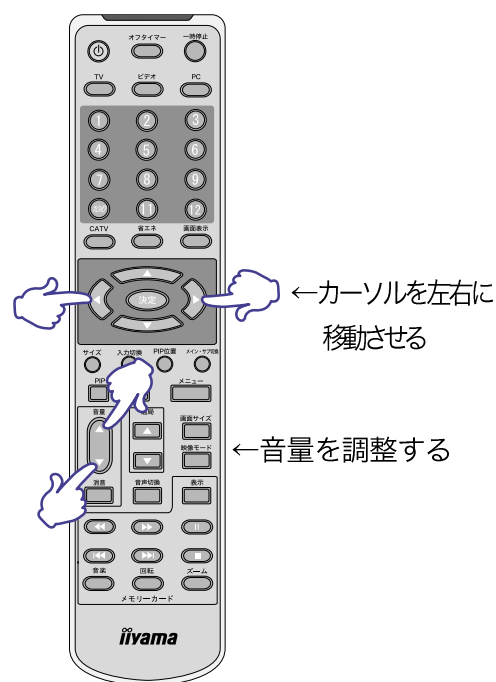
←チャンネルを選ぶ

【テレビ本体】選局:チャンネル選局▲順／▼逆ボタンを押す。

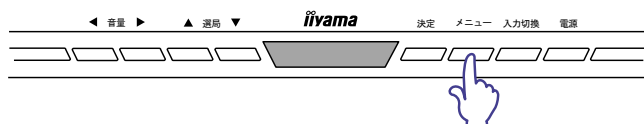
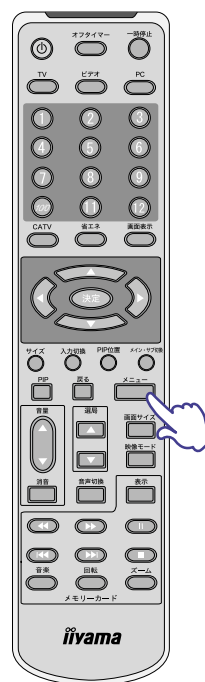
補足　選べるチャンネルは、チャンネル設定で設定したチャンネルのみです。（P.23「チャンネル設定」参照）

■ 音量を調整する、カーソルを左右に移動させる

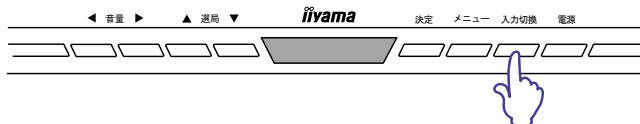
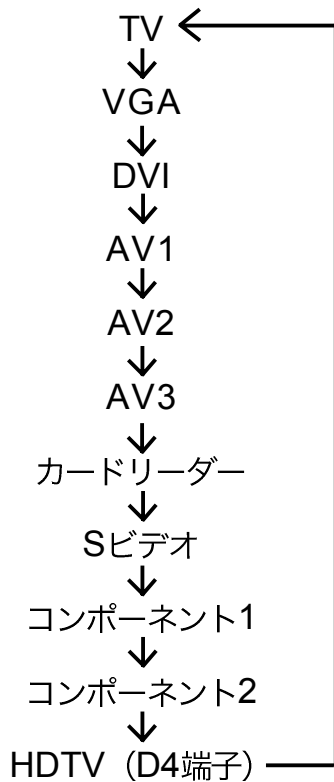
画面にメニューページが表示されていないときに音量：音量調整◀小／▶大ボタン（テレビ本体）または音量：音量調整▲大／▼小ボタン（リモコン）を押すと、スピーカーの音量を調整することができます。
画面にメニューページが表示されているときは、音量：音量調整◀小／▶大ボタン（テレビ本体）または◀／▶ボタン（リモコン）を押すとメニューや設定を選択したり、調整を行います。

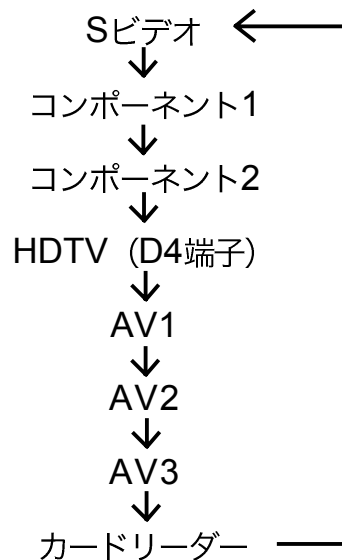
【テレビ本体】 音量：音量調整◀小／▶大ボタンを押す。

【リモコン】 音量：音量調整▲大／▼小ボタン，◀／▶ボタンを押す。

■ メニューページを表示させる

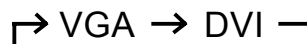
メニューボタンを押すと画面にメニューページが表示されます。

【テレビ本体】メニューボタンを押す。

【リモコン】メニューボタンを押す。

補足 メニュー画面を表示している時はメニュー画面を消します。

■ 入力ソースを切り換える

【テレビ本体】入力切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

【リモコン】TV／ビデオ／PCボタンを押す。

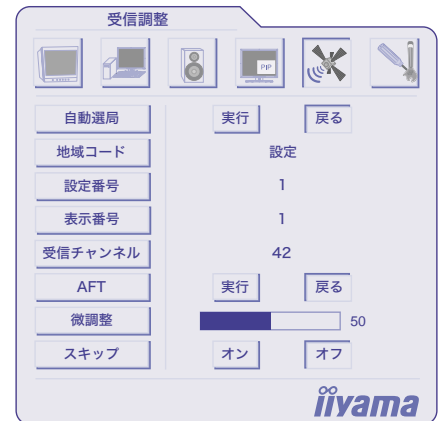
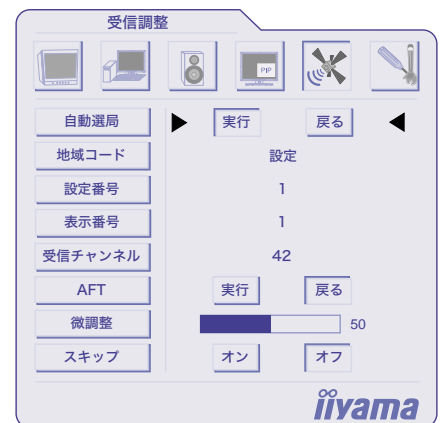
- TVボタンを押すと、TV入力に切り換ります。
- ビデオボタンを押すと、ビデオ入力に切り換ります。
  ボタンを押すたびに次のように切り換ります。

- PCボタンを押すと、PC入力に切り換ります。
  ボタンを押すたびに次のように切り換ります。

→ VGA → DVI →

チャンネル設定

テレビを初めて使用する時には、お住まいの地域に合わせてチャンネル設定を行う必要があります。

自動選局

ご使用になるアンテナまたはケーブルテレビシステムで、視聴可能な全てのチャンネルを自動的に検索します。

① メニューボタンを押し、メニュー画面が表示されたら、音量：音量調整◀小／▶大ボタン（テレビ本体）または◀／▶ボタン（リモコン）で「受信調整」を選択し、決定ボタンを押して確定します。

② 調整項目から選局：チャンネル選局▲順／▼逆ボタン（テレビ本体）または▲／▼ボタン（リモコン）で「自動選局」を選択して決定ボタンを押し、「実行」を選択し決定ボタンを押して確定します。チャンネルの自動検索がスタートします。

補足　自動選局中にメニューボタンを押すと自動検索が停止します。この場合、チャンネル設定はされません。

地域コード

地域コードを入力してチャンネル設定します。

① メニューボタンを押してメニュー画面を表示し、◀／▶ボタンで「受信調整」を選択し、決定ボタンを押して確定します。

② 調整項目から▲／▼ボタンで「地域コード」を選択し、決定ボタンを押し、地域コード表（P.42参照）からテレビをご使用になる場所に最も近い地域（受信している電波を送信している地域）のコードを入力して、決定ボタンを押して確定します。チャンネルの検索がスタートし、自動的にリモコンのチャンネル番号が割り当てられます。

操作手順

画面操作手順

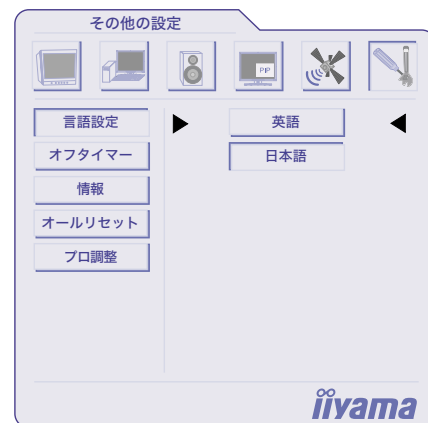
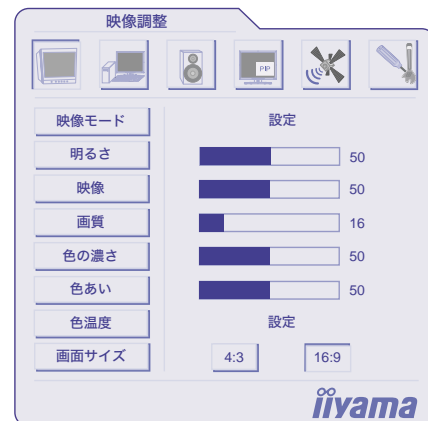
画質は最良の状態になるようにあらかじめ調整してありますが、調整が必要な場合は次の手順に従ってボタン操作を行ってください。

① メニューボタンを押すと画面にメニューが表示されます。音量：音量調整◀小／▶大ボタン（テレビ本体）または◀／▶ボタン（リモコン）でページを送っていきます。

② 調整したい項目がある画面（ページ）を表示し、決定ボタンを押します。調整項目が選択可能になるので、選局:チャンネル選局▲順／▼逆ボタン（テレビ本体）または▲／▼ボタン（リモコン）で調整したい項目を選択します。

③ 再び決定ボタンを押し、音量：音量調整◀小／▶大ボタンまたは◀／▶ボタンを使って調整や設定を行っていきます。

例えば、「言語設定」を調整したい時は、まずメニューの「その他の調整」のページを表示させ、決定ボタンを押して確定します。次に調整項目から選局:チャンネル選局▲順／▼逆ボタンまたは▲／▼ボタンで「言語設定」を選択し、決定ボタンを押して確定します。

選択画面が表示されますので、選局:チャンネル選局▲順／▼逆ボタンまたは▲／▼ボタンで表示したい言語を選択し、決定ボタンを押して確定します。

■ 調整中にボタン操作を中止すると、数秒後にオンスクリーン表示が消えます。

■ オンスクリーン表示が消えると同時に調整内容が記憶されます。この間に電源を切らないでください。

調整メニューの内容

言語選択（Language）で日本語を選択した場合を黒色、英語を選択した場合を青色にて記載しています。
入力ソースの切り換えについては、P.22「入力ソースを切り換える」を参照してください。

映像調整
TV PALAMETERS
（入力：TV/HDTV/Sビデオ/
AV1/AV2 /AV3/
コンポーネント1/
コンポーネント2）

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン			
映像モード MODE SETTING	設定	標準	通常	
		映画	映画などの暗い画像に適した設定にします。	
		ゲーム	ゲームに適した設定にします。	
明るさ BRIGHTNESS	暗すぎる			▶
	明るすぎる			◀
映像 CONTRAST	弱すぎる			▶
	強すぎる			◀
画質 SHARPNESS	画面がボケている			▶
	画面がザラザラしている			◀
色の濃さ SATURATION	色が薄い			▶
	色が濃い			◀
色あい HUE	色が紫がかっている			▶
	色が緑がかっている			◀
色温度 COLOR TEMP	設定	6500K	やや赤みがかったホワイト（約6500K）	
		7500K	やや黄色がかったホワイト（約7500K）	
		9300K	やや青みがかったホワイト（約9300K）	
		ユーザー	赤 / 緑 / 青　弱すぎる	▶
			強すぎる	◀
画面サイズ FORMAT	4:3	画面の縦横比率を4：3で表示します。		
	16:9	画面の縦横比率を16：9で表示します。		

映像調整
PC PARAMETERS
（入力：VGA/DVI）

<table>
<tr><th>調整項目</th><th colspan="4">画面の状態 / 調整ボタン</th></tr>
<tr><td rowspan="3">映像モード
MODE SETTING</td><td rowspan="3">設定</td><td>標準</td><td colspan="2">通常</td></tr>
<tr><td>映画</td><td colspan="2">映画などの暗い画像に適した設定にします。</td></tr>
<tr><td>ゲーム</td><td colspan="2">ゲームに適した設定にします。</td></tr>
<tr><td>明るさ
BRIGHTNESS</td><td colspan="3">暗すぎる
明るすぎる</td><td>▶
◀</td></tr>
<tr><td>映像
CONTRAST</td><td colspan="3">弱すぎる
強すぎる</td><td>▶
◀</td></tr>
<tr><td>色の濃さ
SATURATION</td><td colspan="3">色が薄い
色が濃い</td><td>▶
◀</td></tr>
<tr><td rowspan="5">表示調整
SET IMAGE

補足 VGA入力のみ使用できます。</td><td rowspan="5">設定</td><td>クロック
CLOCK</td><td>模様や文字が
にじんだり，ちらついている</td><td>▶
◀</td></tr>
<tr><td>位相
PHASE</td><td>模様や文字が
にじんだり，ちらついている</td><td>▶
◀</td></tr>
<tr><td>水平位置
H POSITION</td><td>左によっている
右によっている</td><td>▶
◀</td></tr>
<tr><td>垂直位置
V POSITION</td><td>下によっている
上によっている</td><td>▶
◀</td></tr>
<tr><td>自動調整
AUTO CONFIG</td><td colspan="2">クロック，位相，水平位置，垂直位置の4項目を自動で調整します。
補足 ■調整中は画面が一瞬暗くなり、多少時間がかかります。
■入力切換，信号タイミング切換時は、自動的に自動調整を行います。表示調整の内容は工場出荷設定に戻ります。</td></tr>
<tr><td>色あい
HUE</td><td colspan="3">色が紫がかっている
色が緑がかっている</td><td>▶
◀</td></tr>
</table>

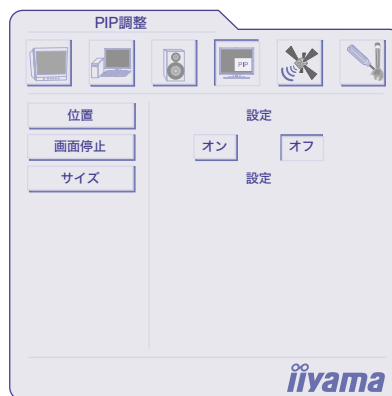
映像調整
PC PARAMETERS
（入力：VGA/DVI）

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン				
色温度 COLOR TEMP	設定	6500K	やや赤みがかったホワイト（約6500K）		
		7500K	やや黄色がかったホワイト（約7500K）		
		9300K	やや青みがかったホワイト（約9300K）		
		ユーザー	赤 緑 青	弱すぎる 強すぎる	▶ ◀
画面サイズ FORMAT	4:3		画面の縦横比率を4：3で表示します。		
	16:9		画面の縦横比率を16：9で表示します。		

音声調整
AUDIO SETTINGS
（入力：TV/HDTV/VGA/DVI/
Sビデオ/AV1/AV2/AV3/
コンポーネント1/
コンポーネント2）

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン	
低音 BASS	弱すぎる 強すぎる	▶ ◀
高音 TREBLE	弱すぎる 強すぎる	▶ ◀
バランス BALANCE	右スピーカーの音量を上げる 左スピーカーの音量を上げる	▶ ◀
BBE BBE	オン	音声を明瞭にします。
	オフ	BBEをオフにします。
サラウンド SURROUND	オン	音声がステレオ時に臨場感のある音にします。
	オフ	サラウンド効果をオフにします。

PIP（ピクチャーインピクチャー）調整
PIP (PICTURE IN PICTURE)

（入力：TV/HDTV/VGA/DVI/
Sビデオ/AV1/AV2/AV3/
コンポーネント1/
コンポーネント2）

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン		
位置 PIP POSITION	設定	上／下／左／右から移動させたい方向を選択	決定

補足　**PIP**サイズ項目で**PIP**のサイズを設定すると使用できます。

調整項目		
画面停止 FREEZE	オン	メイン画面の画像を一時停止します。
	オフ	一時停止を解除します。

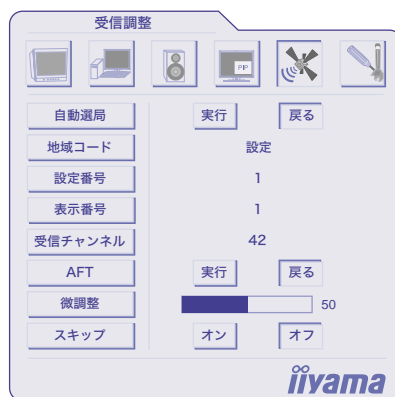
補足　**PIP**サイズ項目で**PIP**のサイズを設定すると使用できます。

調整項目			
サイズ PIP SIZE	設定	オフ	サブ画面を消去します。
		小	サブ画面のサイズを最小にします。
		中	サブ画面のサイズを標準にします。
		大	サブ画面のサイズを最大にします。
		PBP	メイン画面、サブ画面を縦半分ずつ表示します。
		POP	メイン画面の周辺にサブ画面を子画面として表示します。

PIPの構成

PIPは次の組み合わせで表示できます。

メイン画面 / サブ画面	TV	HDTV	AV1	AV2	AV3	S-Video	Component1 (Y1Cb1Cr1)	Component2 (Y2Pb2Pr2)	VGA	DVI
TV		●						●	●	●
HDTV	●		●	●	●	●	●			●
AV1		●						●	●	●
AV2		●						●	●	●
AV3		●						●	●	●
S-Video		●						●	●	●
Component1 (Y1Cb1Cr1)		●							●	●
Component2 (Y2Pb2Pr2)	●		●	●	●	●				●
VGA	●		●	●	●	●	●			●
DVI	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

受信調整
CHANNEL SETTINGS
（入力：TV）

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン	
自動選局 AUTO SCAN	実行	チャンネルを自動検索します。
	戻る	メニューに戻ります。
地域コード AREA CODE	設定	エリアコードを入力してチャンネルを検索します。
設定番号 SETTING CH	チャンネルを記憶する設定番号を（1～50）を選びます。	▶ ◀
表示番号 DISPLAY CH	チャンネル切り換え時、画面に表示される番号を設定します。	▶ ◀
受信チャンネル CURRENT CH	選択した設定番号に割り当てる受信チャンネルを選択します。	▶ ◀
AFT AUTO FINE TUNE	実行	周波数を自動で微調整します。
	戻る	メニューに戻ります。
補足 AFTで自動微調整を行っても画像が乱れる場合は、微調整を行ってください。		
微調整 FINE TUNE	電波の状況により画像が乱れるときに、選択した受信チャンネルの周波数を微調整します。	▶ ◀
スキップ SKIP	オン オフ 手動で選局したチャンネルをチャンネル選局（▼／▲）ボタンで切り換えるとき、そのチャンネルを映す（スキップ オフ）または映さない（スキップ オン）を設定します。	▶ ◀

その他の調整
GENERAL SETTINGS
（入力：TV/HDTV/VGA/DVI/
Sビデオ/AV1/AV2/AV3/
コンポーネント1/
コンポーネント2）

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン			
言語設定 OSD LANGUAGE	設定	英語	英語表示	
		日本語	日本語表示	
オフタイマー SLEEP TIMER	設定	テレビの電源が自動的に切れるまでの時間を設定します。 （オフ／30分／60分／90分／120分）		
情報 DISPLAY INFO	設定	信号源／解像度／水平同期／垂直同期／バージョンが表示されます。		
オールリセット ALL RESET	オン		工場出荷設定に戻します。	
	オフ		メニューに戻ります。	
プロ調整 DEINTERLACE 補足 TV／AV1／AV2／AV3／Sビデオのみ使用できます。	設定	CCS	オン	映像の縦線の色つきを低減させます。
			オフ	CCSをオフにします。
		FILM モード	オン	映画などのフィルム撮影された映像をガタつきの少ない自然な表示にします。
			オフ	FILMモードをオフにします。
		色補正	オン	肌の色を鮮やかにします。
			オフ	色補正をオフにします。
		動き補正設定	小	動画に対する補正量を調節します。
			中	
			大	

カードリーダーの操作方法

① 入力切換ボタン（テレビ本体）またはビデオボタン（リモコン）を押して、入力ソースを「カードリーダー」に切り換えます。

再生ファイルを選択して下さい

写真

音楽

動画

すべて

② メイン画面から◀／▶ボタンで表示するファイルの種類を選択し、決定ボタンを押して確定します。
メイン画面が表示されない場合は、戻るボタンを押してメイン画面を表示させてください。

③ すべてのファイルから選択する時は、▲／▼ボタンで使用するファイルを選択し、決定ボタンを押して確定します。

補足
■ メモリーカードが正確に挿入されている場合、アイコンの外枠が赤色で表示されます。
■ 3つのメモリーカードが正確に挿入されている場合、次の方法でどれか１つを選択して操作することができます。
1. メイン画面を表示している時に戻るボタンを押します。
2. 挿入されているメモリーカードのリストが表示されますので、使用するメモリーカードを選択し、決定ボタンを押して確定します。または、ファイルモードのファイルのライブラリーからDEVICEを選択し、使用するメモリーカードを選択し、決定ボタンを押して確定します。
■ 使用中にメモリーカードを抜かないでください（使用していないメモリーカードも含む）。画面がフリーズしてしまいます。フリーズした場合は、使用するメモリーカードを挿入し直してください。
■ カードリーダーを使用しない時は、電力消費を抑えるためメモリーカードを抜いてください。

●写真モード
（JPEGファイルのみ）

操作項目	操作内容
▲ ▼	再生中は画像のスライド形式を切り換えます。（14パターン）
◀ ▶	前の写真／次の写真を選択します。
⏮ ⏭	再生中は前の写真／次の写真へ移ります。
決定	再生します。再度押すと停止します。
■	停止します。
II	一時停止します。再度押すと再開します。
戻る	メイン画面に戻ります。
表示	再生している画像のファイル情報が表示されます。再度押すと表示が消えます。
回転	画像を回転します。
ズーム	画像を拡大し、▲ ▼ ◀ ▶ で移動します。 拡大モード →ズームオフ → 拡大モード×2 → 拡大モード×3 → 拡大モード×4
音楽	音楽の再生と画像表示が同時にできます。再度押すとすべて停止します。 補足 ■ MP3ファイルがメモリーカードに保存されている場合のみ ■ 同時再生中はスライド形式を切り換えられません。

●音楽モード
（MP3ファイルのみ）

操作項目	操作内容
▲ ▼	前曲／次曲を選択します。 再生中はイコライザーモード（EQ）を変更します。 →標準 →ダンス →バラード →ポップス → ロック →ジャズ→ クラッシック
⏮ ⏭	前曲／次曲へ移ります。
◀◀ ▶▶	巻戻し／早送りします。
決定	再生します。再生中はファイル一覧に切り換えます。
■	停止します。
II	一時停止します。再度押すと再生します。
戻る	メイン画面に戻ります。
表示	ミュージックファイル情報が表示されます。再度押すと表示が消えます。

●動画モード
（MPEGファイルのみ）

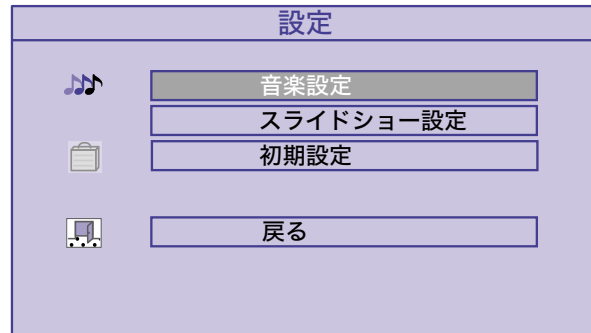
操作項目	操作内容
▲ ▼ ◀ ▶	前／後のビデオを選択します。
⏮ ⏭	前チャプター／次チャプターへ移ります。
◀◀ ▶▶	巻戻し／早送りします。
決定	再生します。
■	停止します。
II	一時停止します。再度押すと再生します。
戻る	メイン画面に戻ります。
表示	画面に表示されている映像のファイル情報が表示されます。再度押すと表示が消えます。

●すべてモード
（JPEG,MP3,MPEG1,ASF,AVI（JPEG動作）サポート）

操作項目	操作内容
▲ ▼ ◀ ▶	前／後のフォルダまたはファイルを選択します。
⏮ ⏭	前チャプター／次チャプターへ移ります。
◀◀ ▶▶	巻戻し／早送りします。
決定	再生します。再生中はファイルの一覧に切り換えます。
■	停止します。
II	一時停止します。再度押すと再開します。
戻る	メイン画面に戻ります。
表示	再生している画像や映像のファイル情報を表示します。再度押すと表示が消えます。
回転	画像を回転させます。 補足　JPEGファイルのみ
ズーム	画像を拡大し、▲ ▼ ◀ ▶ で移動します。 拡大モード → ズームオフ → 拡大モード×2 → 拡大モード×3 → 拡大モード×4

●セットアップメニュー

① メニューボタンを押してセットアップメニューを表示させ、▲／▼ボタンでセットアップ項目を選択し、決定ボタンを押して確定します。

② ▶ボタンを押し、▲／▼ボタンで設定項目を選んで設定し、決定ボタンで確定します。
◀ボタンでセットアップ項目に戻ります。

設定項目		設定内容	
音楽設定	リピート設定	1曲	1曲リピートします。
		オフ	リピートモードをオフにします。
		全曲	メモリーカードに入っている全曲をリピートします。
スライドショー設定	再生方式	手動	▼ ボタンで次画面に移行します。 補足 マニュアルを選択した場合、間隔時間とスライドリピートは使用できません。
		自動	自動的に次画面に移行します。
	フォルダリピート	オン	全ての画像をリピートします。
		オフ	フォルダリピートをオフにします。
	再生間隔	画像をスライドさせる時間間隔を設定します。 1／3／5／10 秒	
	自動再生	オン	メモリーカード挿入後、全ての画像や音楽を自動的に再生します。
		オフ	自動再生をオフにします。
初期設定	OSD言語設定	英語	英語表示
		日本語	日本語表示
	OSDメッセージ	オン	スライドショーのメッセージを表示します
		オフ	メッセージの表示をオフします。
	リセット	デフォルト	工場出荷設定へ戻します。
		補足 2つ以上のメモリーカードを挿入して、不具合が生じた場合、初期設定を行って解除してください。	
戻る		オンスクリーンメニューが消えます。	

故障かなと思ったら

「故障かな？」と思ったら次の順番で調べてみてください。

1. 「画面操作手順」に従い症状に合わせて調整してみてください。なお、映像が出ない場合は２へ進んでください。
2. 調整項目にない、または調整しても症状が解消されない場合は次のチェックをしてみてください。
3. もしここに記載されていないような症状が起こったり、記述通りのチェックをしても症状が消えなかったときは、テレビの使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げになった販売店またはイーヤマサービスセンターにご連絡ください。

症状	チェックポイント
① 映像が出ない (電源インジケータ点灯せず)	□ 電源コードが確実に接続されていますか？ □ POWER（電源）スイッチが「ON」されていますか？ □ 電源コンセントに電気がきていますか？ 別の機器で確認してください。
(電源インジケータ緑色)	□ ブランクスクリーンセーバーが作動中ではありませんか？ マウスやキーボードを触ってみてください。 □ 輝度およびコントラストが最小になっていませんか？ □ コンピュータの電源は入っていますか？ □ 信号ケーブルが確実に接続されていますか？ □ コンピュータの信号タイミングがテレビの仕様に合っていますか？
(電源インジケータ赤色)	□ 入力信号の選択は合っていますか？ 入力選択を切り替えてみてください。 □ AV機器やコンピュータの電源は入っていますか？ □ 信号ケーブルが確実に接続されていますか？ □ コンピュータの信号タイミングがテレビの仕様に合っていますか？
② 画面が乱れている	□ 信号ケーブルが確実に接続されていますか？ □ コンピュータの信号タイミングがテレビの仕様に合っていますか？ □ コンピュータの映像出力レベルがテレビの仕様に合っていますか？
③ 画面の位置が片寄っている	□ コンピュータの信号タイミングがテレビの仕様に合っていますか？
④ 画面が明るすぎる／暗すぎる	□ コンピュータの映像出力レベルがテレビの仕様に合っていますか？
⑤ 画面が揺れる	□ 電源電圧は正常ですか？ タコ足配線はやめてください。 □ コンピュータの信号タイミングがテレビの仕様に合っていますか？
⑥ リモコンが操作できない	□ リモコンの電池が消耗していませんか？ □ リモコンの電池の向きは正しいですか？ □ 蛍光灯などの強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？ □ リモコンとリモコン受光部の間に障害物はありませんか？
⑦ ビデオ映像が出ない ゲーム画面が出ない	□ 信号ケーブルが確実に接続されていますか？ □ 接続先AV機器の電源は入っていますか？

症状	チェックポイント
⑧ テレビ映像が出ない	□ アンテナ線が確実に接続されていますか？
⑨ テレビ映像に斑点や縞が出る	□ 自動車・電車・ネオン・コンピュータなどからの妨害電波を受けていませんか？ アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離して設置してください。アンテナ線はコンピュータから離してください。
⑩ テレビ映像が二重になる	□ 近くに山や大きな建物がある場合、反射電波の影響が考えられます。アンテナの向きや高さを変えてみてください。
⑪ 音が出ない	□ スピーカープラグが確実に接続されていますか？ □ ヘッドフォンが接続されていませんか？ ヘッドフォンを外してください。 □ 音量が最小になっていませんか？ 音量調整ボタンで調節してください。 □ 消音になっていませんか？ リモコンの消音ボタンを押してみてください。

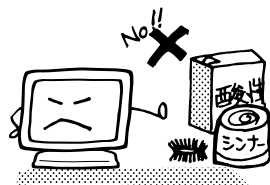
クリーニング

⚠警告 ■ **万一、テレビ内部に異物または水などの液体が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはイーヤマサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電または故障の原因となります。**

⚠注意 ■ **安全のため、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。**

補足

■ パネル表面は傷つきやすいので、硬い物でこすったり、ひっかいたりしないでください。

■ キャビネットやパネル表面を痛めないために、次の溶剤は使用しないでください。

・シンナー
・ベンジン
・研磨剤
・スプレークリーナー
・ワックス
・酸性、アルカリ性の溶剤

■ キャビネットにゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

キャビネット 柔らかい布を薄い中性洗剤でわずかに湿らせて汚れを落としてください。その後乾いた柔らかい布で拭いてください。

パネル表面 定期的に柔らかい布でやさしく拭いてください。ティッシュペーパー等で拭くと傷が入る恐れがありますので、使用しないでください。

アフターサービス

保証書／保証期間について

■ 本製品の保証書は、本書裏表紙に記載されています。

■ 保証書の「販売店名・お買い上げ日」などの所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■ 保証期限は本体お買い上げ日より1年間です。ただし、中古販売の製品については1年間の保証は適用されません。
また、液晶パネルおよび光源のバックライトの保証期限も1年間です。ただし、1年の保証期間内であっても輝度の低下や焼き付き等による経年劣化の場合は、保証の対象にはなりません。

修理サービス

■「故障かなと思ったら」でチェックしても症状が解消されない場合は、お買い上げの販売店またはイーヤマサービスセンターへご連絡ください。

■ 修理や点検のためモニタを輸送される時は、専用の梱包箱、クッションをご使用ください。他の梱包材料を使って輸送した場合、テレビが破損したり、故障の原因となることがあります。なお
この事由による修理は保証期間内であっても有料となります。
お手元に専用の梱包材料がない場合は、送付前に必ずイーヤマサービスセンターまでご連絡ください。

■ 本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)は、製造終了後5年間保有されています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの販売店またはイーヤマサービスセンターにご相談ください。

オプション部品

■ オプション部品をご注文の際にはP. 19の表に記載されている品名とパーツNo.で、販売店にご注文ください。

リサイクル／廃棄について

■ 本製品を、ごみ廃棄場で処分される一般のごみといっしょに捨てないでください。本製品に使用している蛍光管には水銀が含まれていますので、本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

■ リサイクル／廃棄については、イーヤマサポートセンターへお問い合わせください。

付録

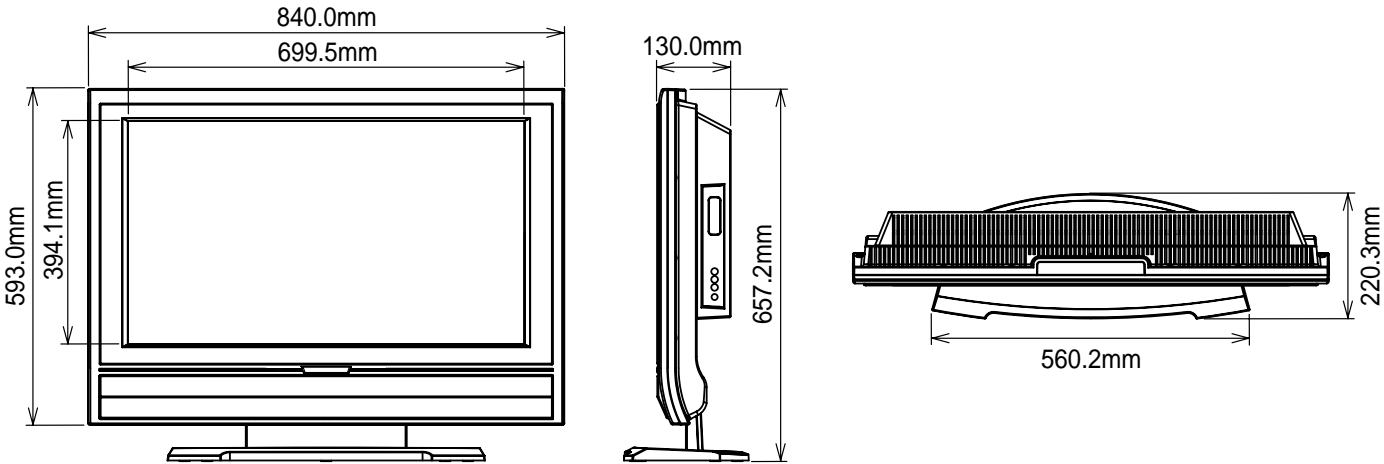
製品仕様は、予告なく変更する場合があります。

製品仕様

項目			仕様
液晶パネル	サイズ		対角：80.0cm／31.5″
	画素ピッチ		水平 0.17025mm×垂直 0.51075mm
	最大表示色		約1,677万色（8bit　Color）
	解像度		1366×768
	輝度		500cd/m²
	コントラスト比		600：1
	視野角		水平 176°/垂直 176°
	応答速度		18msec、8msec（G to G）
映像入力コネクタ		PCアナログ	D-SUBミニ15ピンコネクタ
		PCデジタル	DVI-D24ピンコネクタ
		ビデオ	RCAピンジャック（ビデオ）×3、S映像端子×1
		コンポーネント	RCAピンジャック（YPbPr）×3、 RCAピンジャック（YCbCr）×3、D4映像端子×1
出力コネクタ		ビデオ	RCAピンジャック×1
		音声	RCAピンジャック R/L×1
		サブ・ウーファー	RCAオーディオジャック×1
オーディオ端子		PCオーディオ入力	φ3.5mmステレオミニジャック×1
		ビデオ音声入力	RCAピンジャック R/L×6
ヘッドホン端子			φ3.5mmステレオミニジャック×1
PC	入力周波数	アナログ	水平：30-80KHz / 垂直：50-75Hz
		デジタル	
	プラグ＆プレイ		VESA DDC1/2B™
ビデオ	ビデオ信号方式	ビデオ	NTSC
		S映像	NTSC
		コンポーネント（VIDEO1）	480i　(YCbCr)
		コンポーネント（VIDEO2）	480i / 480p / 720p / 1080i
		D端子	480i / 480p / 720p / 1080i
テレビ	アンテナ入力		アナログ地上波　VHF / UHF、75Ω、不平衡
	受信チャンネル		VHF：1～12、UHF：13～62　CATV：C13～C63
スピーカー			10W×2
メモリーカードリーダー		対応メディア	SDカード、スマートメディア、マルチメディアカード、 メモリースティック、メモリースティックPro、コンパクトフラッシュ
電源	電源入力	電源電圧	AC 90V-AC 110V
		電源周波数	49-61Hz
	消費電力		232W（最大）

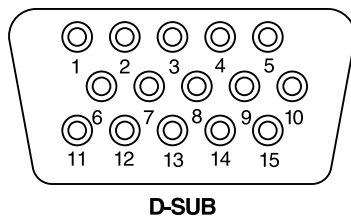
背面取り付け穴	200mm×100mm
重量（スタンド含）	20.7kg
外形寸法（スタンド含）	840.0×657.2×220.3mm（幅×高さ×奥行き）
最大表示範囲	水平：697.68mm×垂直：392.26mm
環境条件	動作時の温度：5～35℃ 保管時の温度：－20～60℃ 湿度（－20～50℃未満時）：20～85％（結露なきこと） 湿度（50～60℃時）：20～55％（結露なきこと）
適合規格	VCCI

外形寸法図

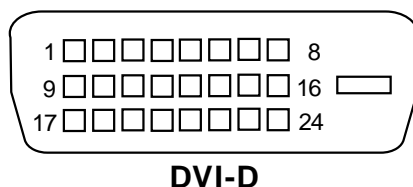
対応信号タイミング　PC入力時

ビデオモード		水平周波数	垂直周波数	ドットクロック	
VESA	VGA　640×480	31.469kHz	59.940Hz	25.175MHz	
		37.861kHz	72.809Hz	31.500MHz	*
		37.500kHz	75.000Hz	31.500MHz	*
		43.269kHz	85.008Hz	36.000MHz	*
	SVGA　800×600	35.156kHz	56.250Hz	36.000MHz	*
		37.879kHz	60.317Hz	40.000MHz	
		48.077kHz	72.188Hz	50.000MHz	*
		46.875kHz	75.000Hz	49.500MHz	*
		53.674kHz	85.061Hz	56.250MHz	*
	XGA　1024×768	48.363kHz	60.004Hz	65.000MHz	
		56.476kHz	70.069Hz	75.000MHz	*
		60.023kHz	75.029Hz	78.750MHz	*
		68.677kHz	84.997Hz	94.500MHz	*
	WXGA　1280×768	47.776kHz	59.870Hz	79.000MHz	
	SXGA　1280×768	63.981kHz	60.020Hz	108.000MHz	
	SXGA　1280×1024	79.976kHz	75.025Hz	135.000MHz	

補足　＊のタイミングはDVIに対応しておりません。

信号入力コネクタのピン配列

■ D-SUBミニ15ピンコネクタ

PIN	入力信号	PIN	入力信号
1	赤	9	5V in
2	緑	10	接地
3	青	11	NC
4	NC	12	DDCデータライン*
5	接地	13	水平同期
6	赤接地	14	垂直同期
7	緑接地	15	DDCクロックライン*
8	青接地		

*VESA DDC規格に準拠

■ DVI-D 24ピンコネクタ

PIN	入力信号	PIN	入力信号
1	T.M.D.S Data2–	16	Hot Plug Detect
2	T.M.D.S Data2+	17	T.M.D.S Data0–
3	T.M.D.S Data2/4接地	18	T.M.D.S Data0+
4	T.M.D.S Data4–	19	T.M.D.S Data0/5接地
5	T.M.D.S Data4+	20	T.M.D.S Data5–
6	クロックライン(SCL)*	21	T.M.D.S Data5+
7	データライン(SDA)*	22	T.M.D.S Clock接地
8	アナログ垂直同期	23	T.M.D.S Clock+
9	T.M.D.S Data1–	24	T.M.D.S Clock–
10	T.M.D.S Data1+		
11	T.M.D.S Data1/3接地		
12	T.M.D.S Data3–		
13	T.M.D.S Data3+		
14	+5V Power		
15	接地		

*VESA DDC規格に準拠

地域コード

地域コード	地域名	チャンネル番号（位置）											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
001	札幌	1	2	3	17	5	6	7	27	9	35	11	12
002	青森	1	2	3	34	5	6	7	8	9	10	11	12
003	盛岡	1	2	3	4	5	6	7	8	31	35	11	33
004	仙台	1	2	3	4	5	6	32	8	34	10	11	12
005	秋田	1	2	3	4	31	6	7	8	9	10	11	37
006	山形	1	30	3	4	36	6	7	8	9	10	11	38
007	福島	1	2	3	31	5	33	7	8	9	35	11	12
008	水戸	44	2	46	42	5	40	7	38	9	36	11	32
009	宇都宮	29	2	27	25	31	23	7	21	9	19	11	17
010	前橋	52	2	50	54	48	56	40	58	9	60	11	62
011	浦和	1	14	3	4	16	6	38	8	9	10	48	12
012	千葉	1	14	3	4	16	6	42	8	46	10	11	12
013	東京23区	1	14	3	4	16	6	42	8	46	10	38	12
014	横浜	1	14	3	4	16	6	42	8	9	10	11	12
015	新潟	1	2	21	29	5	6	7	8	9	35	11	12
016	富山	1	2	3	4	5	32	7	8	9	10	11	34
017	金沢	1	2	3	4	5	6	25	8	9	33	11	37
018	福井	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	39
019	甲府	1	2	3	4	5	6	37	8	9	10	11	12
020	長野2	1	2	20	4	30	6	38	8	9	10	11	12
021	岐阜	1	2	39	4	5	25	33	37	9	10	11	35
022	静岡	1	2	3	31	5	33	7	8	9	10	11	35
023	名古屋	1	2	3	4	5	25	33	37	9	10	11	35
024	津	1	2	31	4	5	25	33	8	9	10	11	35
025	大津	1	28	3	36	5	38	34	40	30	42	11	46
026	京都1	1	32	34	4	19	6	7	8	9	10	11	12
027	大阪	1	2	19	4	36	6	34	8	9	10	11	12
028	神戸	1	28	36	18	19	20	7	22	9	24	11	26
029	奈良	1	2	3	4	19	6	7	8	9	10	55	12
030	和歌山	1	32	3	42	30	44	7	46	9	48	11	26
031	鳥取	1	2	3	4	5	6	7	8	9	22	11	24
032	松江	30	2	3	4	5	6	7	34	9	10	11	12
033	岡山	23	2	3	4	5	25	35	8	9	10	11	12
034	広島	31	2	3	4	5	6	7	8	35	10	11	12
035	山口	1	2	3	4	28	6	38	8	9	10	11	12
036	徳島	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	38
037	高松	19	2	39	4	37	6	33	8	41	10	29	31
038	松山	1	2	3	4	5	6	7	29	25	10	11	37
039	高知	1	2	3	4	5	6	7	8	9	38	11	40
040	福岡	1	2	3	4	19	6	7	8	9	10	11	37
041	佐賀	14	36	38	40	48	52	57	60	9	10	11	12
042	長崎	1	2	3	4	5	6	25	8	27	10	37	12
043	熊本	1	2	16	22	5	34	7	8	9	10	11	12

地域コード	地域名	チャンネル番号（位置）											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
044	大分	1	2	3	4	5	6	36	8	24	10	11	12
045	宮崎	1	2	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
046	鹿児島	1	2	3	4	5	6	32	8	38	10	30	12
047	那覇	1	2	3	4	5	6	7	8	28	10	11	12
048	旭川	1	2	37	33	39	6	7	8	9	10	11	12
049	北見	1	2	3	61	59	6	7	8	9	10	53	12
050	帯広	32	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
051	釧路	1	2	39	41	5	6	7	8	9	10	11	12
052	函館	21	27	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
053	八戸	1	2	3	31	5	6	7	8	9	10	11	33
054	大館	1	2	3	4	59	6	7	8	9	10	11	57
055	鶴岡	1	2	3	4	24	6	7	22	9	10	11	39
056	会津若松	1	2	3	47	5	6	7	37	9	41	11	12
057	いわき	1	32	3	4	5	34	7	8	9	10	11	36
058	飯田	1	2	3	4	42	6	7	40	9	44	11	12
059	浜松	1	30	3	4	5	6	7	8	9	28	11	34
060	福山	1	2	26	4	24	6	7	8	9	10	11	12
061	浜田	1	2	54	4	5	6	7	58	9	10	11	12
062	新居浜	1	2	3	4	5	6	14	27	9	10	11	36
063	北九州	1	2	3	35	23	6	7	8	9	10	11	12
064	延岡	1	2	3	4	5	6	7	39	9	10	11	12
065	阿久津	1	17	3	23	5	35	7	8	9	10	11	12
066	網走	1	2	3	4	5	6	27	8	35	10	11	12
067	松本	1	44	50	4	48	6	42	8	46	10	40	35
068	枚方	1	2	21	4	36	6	34	8	9	10	11	12
069	大牟田	58	2	53	61	19	50	7	8	55	10	11	43
070	佐世保	1	2	3	4	5	6	35	8	31	10	17	12
071	釜石	1	2	3	62	5	60	7	58	9	10	11	12
072	石巻	59	2	51	4	49	6	61	8	55	10	11	57
073	日立	52	2	50	54	5	56	7	58	9	60	11	62
074	矢板	51	2	49	53	33	55	7	57	9	59	11	61
075	桐生	43	2	45	39	41	37	7	35	9	33	11	31
076	熊谷／児玉	33	2	35	25	28	23	7	21	9	19	11	17
077	銚子	51	2	49	53	39	55	7	57	9	59	11	61
078	八王子	51	2	49	53	5	55	7	57	9	59	11	61
079	平塚	33	2	29	35	31	37	7	39	9	41	11	43
080	上越／直江津	1	2	3	4	5	33	7	27	9	10	11	37
081	高岡	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	32	34
082	七尾	1	2	3	4	5	6	7	59	9	57	11	55
083	敦賀	1	2	3	38	5	6	7	8	9	10	11	12
084	各務原	1	2	3	4	5	25	35	37	9	10	11	39
085	豊橋	56	2	54	4	62	6	58	8	50	10	60	52
086	伊勢	57	2	53	59	55	6	47	8	49	10	61	12
087	彦根	1	52	56	54	5	58	34	60	9	62	11	50
088	舞鶴	1	51	57	53	5	55	7	59	9	61	11	49

地域コード	地域名	チャンネル番号（位置）											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
089	姫路	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	11	52
090	生駒	1	2	26	4	5	6	7	8	9	10	11	22
091	海南／田辺	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	30	52
092	米子	30	34	3	4	32	6	7	8	9	10	11	12
093	津山	1	2	56	58	60	62	7	8	9	10	11	12
094	下関	21	2	33	4	35	6	23	8	39	10	41	12
095	丸亀	16	18	20	22	40	42	44	8	9	10	11	12
096	中村	1	32	3	14	5	6	7	8	9	10	11	12
097	伊万里	44	2	52	41	14	57	7	48	51	60	11	12
098	水俣	1	2	32	4	5	6	7	36	9	38	11	12
099	中津	1	2	48	4	51	17	37	8	9	10	11	45
100	久留米	46	48	52	54	57	60	14	8	9	10	11	12
101	むつ	1	2	3	4	56	58	29	8	9	10	11	12
102	気仙沼	1	2	3	4	5	6	7	37	9	10	11	43
103	富士	27	29	39	41	52	54	7	8	9	44	11	12
104	三島	51	53	55	57	59	61	7	8	9	10	11	12
105	島田	3	1	5	48	50	58	7	8	9	10	11	12
106	藤枝	44	42	40	24	26	38	7	8	9	10	11	12
107	名張	50	2	52	4	54	6	56	8	58	10	60	62
108	高山	2	4	6	8	12	26	38	8	9	10	11	12
109	中津川	26	28	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
110	甲西	1	49	3	55	5	57	34	59	53	61	11	51
111	亀岡	1	43	19	33	5	35	41	37	9	39	11	45
112	沼津	1	2	31	33	35	6	7	8	9	10	11	12
113	豊田	57	2	53	49	55	6	59	8	51	10	61	12
114	高田	1	2	3	27	5	33	7	8	9	37	11	12
115	福山2	54	57	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
116	横浜みなと	52	2	50	54	16	56	48	58	9	60	11	62
117	多摩	30	28	32	26	16	24	7	22	9	20	11	18
118	明石	1	51	55	53	5	57	7	59	9	61	11	49
119	長野1	1	44	50	4	40	6	42	8	46	10	48	12
120	京都2	1	2	34	4	19	6	36	8	9	10	11	12
121	山科	41	52	62	54	5	56	7	58	9	60	11	50
122	沼田／富岡	51	2	49	53	47	55	7	57	9	59	11	61
123	苫小牧	1	49	3	61	53	6	57	8	51	10	55	47
124	小樽	1	2	3	4	26	6	7	8	9	10	11	24
125	稚内	1	26	3	28	5	22	7	24	9	10	11	30
126	小田原	52	2	50	54	5	56	46	58	9	60	11	62
127	奏野	47	2	49	51	5	53	61	55	9	57	11	59
128	福知山	1	50	3	54	5	58	56	60	9	62	11	52
129	川西	1	29	3	35	5	37	7	39	33	41	11	31
130	三木	1	44	3	34	5	38	7	40	36	42	11	46
131	呉	1	2	24	4	5	6	26	8	9	10	11	12
132	今治	1	30	3	4	5	32	7	27	17	34	11	36

ユーザー登録のご案内

iiyamaでは、皆様へのサービス向上と常により良い商品をお届けするため、ユーザー登録にご協力をお願いしております。

ご登録方法

インターネットによる登録

[http://www.iiyama.co.jp/user/touroku.htm] へアクセスし、画面の指示に従い登録してください。（あらかじめインターネットができる環境が必要です。）

※ インターネット接続料金、電話料金などの通信費用はお客様負担となります。
※ 登録完了の通知は行いませんのでご了承願います。

お客様の個人情報の取り扱いについて

株式会社イーヤマをはじめとするiiyamaグループ（以下「イーヤマ」といいます）は、ユーザー登録時にご登録いただいたお客様の個人情報ならびにお客様がイーヤマ製品のサポートサービス等を利用した際の履歴について、下記に従って適切に利用，管理いたします。（以下、お客様の個人情報とサービス等の利用履歴を「お客様情報」といいます。）

お客様の個人情報の管理および利用について

1.イーヤマは、お客様の個人情報を以下の目的で利用させていただきます。お客様の同意なく下記目的以外の使用はいたしません。

(1)サービスおよびサポートの実施・提供（製品の保証、修理など）
(2)電子メールによる製品やサービスに関するキャンペーン情報の提供
(3)お客様を特定できない形式での販売統計データの作成

2.弊社は以下の場合を除いて、お客様の同意なく当該個人情報を第三者に提供しません。

(1)上記のお客様情報の利用目的のために、グループ会社に業務委託を委託する必要がある場合
(2)法令等に基づいて開示が要求される場合
なお、イーヤマは当該グループ会社に対して、お客様情報の安全管理および使用目的の遵守を徹底いたします。

3.弊社は、ご登録いただいたお客様情報の漏洩，流出防止の管理を徹底いたします。

4.登録個人情報の参照，訂正，削除をご希望の場合は、イーヤマサポートセンターまでお問い合わせください。電子メールによる各種情報の配信は、お客様の要請があれば停止いたします。

＊16歳未満のお子様の個人情報については、必ず保護者の方が同意した上でご提供頂きますよう、お願いいたします。

〈保証条件〉

1. 取扱説明書・本体貼付ラベル等に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容にもとづきイーヤマサービスセンターが無料修理します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、お買い上げの販売店またはイーヤマサービスセンターに製品と保証書をご提示の上依頼してください。
   尚、製品を発送される場合の送料はお客様ご負担となりますのでご了承ください。
3. 本製品の故障やその使用によって生じた直接または間接の損害について、当社はその責任を負わないものとします。
4. 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
   (1) 保証書をご提示されないとき。
   (2) 本保証書の所定事項の未記入、記載内容の書き換えられたもの。
   (3) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異，公害や異常電圧による故障または損害。
   (4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下等のお取り扱いが不適当なため生じた故障または損害。
   (5) 取扱説明書に記載の使用方法や注意に反するお取り扱いによって生じた故障または損害。
5. 本保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についての詳細はお買い上げの販売店またはイーヤマサービスセンターまでお問い合わせください。

保証書

本保証書は日本国内においてのみ有効です。

本保証書は、本記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。本保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから必ず型名、製造番号、お買い上げ日、お客様名、ご住所、電話番号、販売店名の記入をご確認ください。

型名　　　　　　　　製造番号	販売店名・住所・TEL・担当者
保証期間　　1年	
お買い上げ日　　　　　年　　月　　日	
お客様名	
住所　〒 TEL　　　　　（　　）	

株式会社イーヤマ

製品の取り扱いについてのお問い合わせ

イーヤマサポートセンター

■月曜日～金曜日　9:00～17:00（但し、弊社指定休日は除く）

TEL　0269-81-2090

FAX　0269-81-2231

製品の修理についてのお問い合わせ

イーヤマサービスセンター

■月曜日～金曜日　9:00～17:00（但し、弊社指定休日は除く）

〒389-2234　長野県 飯山市大字木島 500

TEL　0269-81-2110

FAX　0269-81-2075

サポートの最新情報（連絡先等）は弊社ホームページに記載しています。
お問い合わせの前に、ホームページにてご確認ください。
URL: http://www.iiyama.co.jp/